

# 育教の兒幼

號五第號月五卷一十三第



內校學範師等高子女京東  
會協園稚幼本日

奈良女子高等  
師範學校教授

小川正行先生著

▲四六判三百餘頁  
▲箱入願る美本

▲定價二圓五十錢  
▲送料十六錢

【成完愈】

# 郷土の本質と郷土教育

日本に於ける郷土教育原論

完成 三二一

獨塊の文獻を究め日本の實際を説かる。目次の物語る如く根本問題の總てを闡明さる。郷土教育を語る者の先づ緝くべき權威書。

次目内容

第一編 緒論

第一章 郷土と人生

第二章 郷土教育の歴史的發展

第三章 最近に於ける郷土教育運動の盛

第一節 社會的・精神的・心理的原因

第二節 郷土教育に對する誤解及反對論

第二編 郷土教育の理論

第一章 教育的郷土の概念

第二章 自然的空间的解釋

第三章 郷土教育の社會的・哲學的根柢

第四章 郷土教育の心理學的論理學的根柢

第一節 原始的郷土觀

第二節 歴史的郷土觀

第三編 郷土教育の實際

第一章 郷土教育に關する獨塊諸國の法

第二章 規

第二章 郷土教育に關する教育社會の興論

第三章 教育の手段としての郷土

第一節 獨立教科としての郷土

第二節 教授原理としての郷土主義

第四章 各科に於ける郷土教育

第五章 郷土教育の實際的施設

第六章 最近に於ける學校訓練の中心問題

附錄

【版五忽】

# 郷土教育の實際的研究

愛知縣第一師範學校 附屬小學學校主事 文學士 眞野常雄先生著 四六判美本・定價二圓八十錢 四〇〇頁・送料十六錢

▲二十五箇年間の大研究の實際記録

▲小川正行先生「實際的良書」として斷然頭角を抜くと激賞推薦さる。

▲系統的實際的の郷土科施設と活用

▲自然科・郷土地理・郷土史・各科の郷土化・郷土讀物等施設と活用を示す。

▲學級經營案と郷土教育諸問題闡明

▲郷土教育を根本に置く各學年の學級經營法を初め其の他の諸問題詳示。

東大 京阪 東洋圖書株式會社發行

東京市神田區錦三丁目九番地・振替東京一〇三七番  
大阪市南區安内寺堂一丁目二番八地・振替大阪九三五六番

文理科大學教授  
文學博士

檜崎淺太郎・畫家 上坂雅之助 共著

定價 參圓五拾錢

送料 貳拾七錢

最新刊

# 子供の繪の觀方と育方

一名(圖畫教育革新論)

圖畫教育は兒童の個性を生かす上に重大なる使命を有てゐる。しかして繪を育てるには先づその畫を観るの道を確立し、更にその生れる過程を探り、畫識を突きとめその發達を明かにせねばならない。本書は、かゝる教育上の中心問題に對する最初の貴重なる解決である。即ち一人の兒童の一歳半より六歳に達する迄の作品中約二百枚を選擇し、これに兒童の父である上坂畫伯がその専門的見地より對圖畫教育の意見を附し、更に當代個性教育の最高權威檜崎博士が心理學の立場より之に解釋を試み、これが教育法を設定し、その上、兩氏が協力吟味の結果、殆どその完璧を期し得るまで洗練して完成されたものである。著者は其の序に言つて居られる。

「六年の間に現はした彼の自發的創作、自發的發展の偉大さには驚かざるを得ない。しかし、これはこの子にのみ限るのではない。全國の全兒童は多少の相違こそあれ、この子と等しく或はこの子以上に畫の素質を生れながらに持つてゐるのである。

この地金にも比すべき素質を名刀たらしむるのは、一に賢明なる教師、父兄の手腕であり、同時に兒童の保護にあたるすべての人々の責務ではあるまいか、しかして、本書こそこれらの人々の唯一の正しき指導者であり親切なる相談相手である。本書の出現によつて從來圖畫教育の根本的缺陷と言はれてゐた理論と實技の不統一は遺憾なく結びつき、兩者相携へて統一ある研究を遂行し得、兒童の畫の發達の研究は勿論、これに伴ふ偉大なる個性の伸展を計り得るであらうことを確信し、圖畫教育に關係ある者は勿論、廣く世の賢明なる教育家並びに家庭の父兄に其の必備を切に推奨したい。

振替電話 東京 神田 四四四番 一三八七 藤井書店 東京 神田 四四四番 一三八七



## 育教の兒幼 輯編會協園稚幼本日

會長 東京女子高等師範學校長 吉岡郷甫

主幹 東京女子高等師範學校教授 附屬幼稚園主事 倉橋惣三

### 日本幼稚園協會規則

- 第一條 本會ハ幼児教育ノ改良發達ヲ圖ル  
チ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ  
關係アルモノ又ハ幼児教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五  
錢ヲ齎出スヘシ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業  
ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルベシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會  
ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルベシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場  
合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ  
 一、幼児教育ニ關スル研究及ビ調査  
 一、幼児教育ニ關スル講演會及ビ講習會ノ  
開催  
 一、雜誌發行（毎月一回）
- 
- 一、幼児教育ニ關スル圖書刊行  
 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介  
一、其也本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク  
 會長 一名 會務ヲ總理ス  
 主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌  
理ス  
 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ  
分掌ス  
 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長  
ノ諮詢ニ應ズ
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推慮スルモノト  
ス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ナ期  
シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應ジ特ニ委員ヲ設ケ  
又ハ書記ヲ雇入ル、トアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二  
以上ノ同意ヲ得ルニアラザレハ變更スルコトヲ得ズ



第三十一卷 幼 兒 教 育 第 五 號

—(次 目)—

口 繪 藤棚の下にて	倉橋惣三	(二)
まめやかさ(巻頭言)		
中國四國九州保育聯盟成らんとす	堀 七 藏	(四)
幼稚園の經營私見(一)	宇佐美ケイ	(一〇)
ノールランド インステテュート	鎌田 しん	(一六)
新設幼稚園の經驗について		
低學年幼稚園座談會		(二〇)
太陽幼稚園	北陸女學校附屬 第一幼稚園	(三九)
朝 三 分		(四八)
交通機關と通信機關の今昔	氏 原 銀	(五〇)
一つの願ひ	一 讀 者	(五一)
人形芝居の人形について	青 柳 節 子	(五三)
五月の手技材料	和 田 實	(五五)
五月の園藝	大 岩 金	(六一)
お話の論理	長 尾 豊	(六五)
雜 錄		(六九)

# 幼 兒 教 育 講 演 會

一、期 日 來る五月十六日(土曜日)午後一時半より

一、場 所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園

一、講師及び演題

新教育の主調(併せて、海外幼稚園參觀感想)

帝國大學助教授  
文學博士

入 澤 宗 壽氏

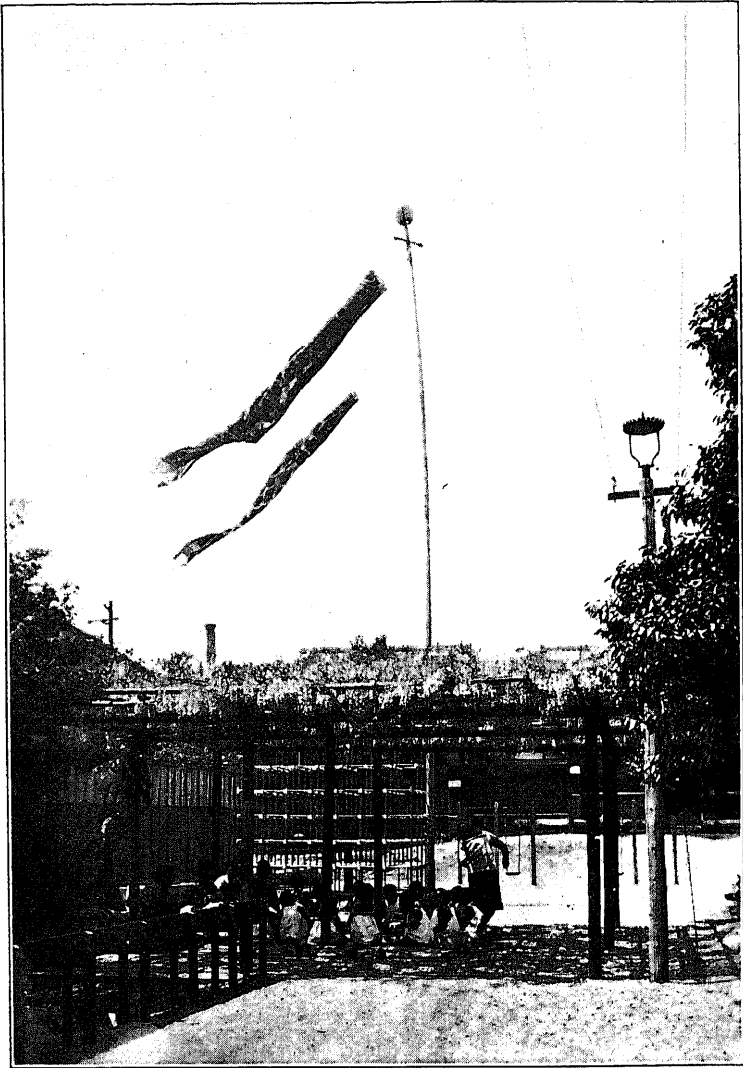
幼兒の爲に歌をつくる心

葛 原 齒氏

多數御來會を歡迎致します

五月十四日

日 本 幼 稚 園 協 會



藤 棚 の 下 に て

# 幼 児 の 教 育

昭 和 六 年 五 月

## まめやかさ

生へる力、伸びる力。それに驚く心がなくては、自然も子どもも、ほんとうには分らない。が、驚きだけでは、詩と研究とが生れても、教育にはならない。教育者は詠嘆者たるだけではないからである。子どもの力に絶えず驚きながら、その詠嘆のひまもすぎまもない程に、こまかい心づかひに忙しいのが教育であり、教育者である。

教育のめざす處は大きい。教育者の希望は遠い。しかし、其の日々の仕事はこまくと極めて手近かなことである。丁度、園藝の目的は花にあり果實にありながら、園丁の仕事がああ通りなのと同じである。よき園藝家とは、まめな人である。実際に行き届く人である。休む間もない氣くばりに、目と手と足の絶えず働いてゐる人である。やがて咲かせたい花のことも、ならせたい果實のことも、手をあけて思ふ間もない程に、今の世話に忠實な人である。

驚く心がすぐ實際のまめやかさになる人、そういう人が實際教育者である。



# 中國四國九州保育聯盟成らんとす

主幹 倉 橋 惣 三

本月二十三、四兩日を期し、岡山市の保育大會に於て、中國四國九州保育聯盟は生れようとしてゐる。所謂日本保育地圖を按して、吾人の久しく熱望せるところのもの、今まさに成らんとしてゐるのである。

此の聯盟の目的、意義、計畫、すなはち其の大きいなる抱負に關しては、創立の會場にて、主盟者の口により、滿場の拍手の裡に語らるゝのを、樂しきおあづけにして置くべきである。たゞ吾人の豫め一言を禁じ難きものは、此の聯盟に對する滿腔謳歌である。

此の聯盟は先づ地の利頗る其の自然を得てゐる。聯合の中心地帯たる山陽諸縣は、抑も最初から一本の帯である。四國と九州とは、瀬戸内海の懷中鏡を挾んで之れと相抱擁して居る。もとゞ之れは、互に切り離すのが無理な位である。一層接續してゐながら、手が背中へ届かないといつたような關係にあつた山陰と山陽とは、伯備線の開通以來、全く一つになつたと言つてもよい。近畿地方以西の一大連結地方として、當然聯盟せらるべき地理にあるのである。

次に、此の聯盟の成るべく、機まことに熟せりといふべきである。すなはち、聯盟單位たるべき各縣は、殆んど全部保育會を有し、それ自身として皆盛んなる進展の意氣を示してゐるのである。殊に各縣保育會共に、夫々熱心なる中心的人物を有し、從來と雖、常によく相識り、相携へてゐた關係が多いの

である。

更に、今回自ら進んで一切の勞を執つてゐる岡山は、此の聯盟の主唱者として、最も好適なる要件を具備してゐるのである。岡山が幼稚園教育の發達に於て、豫ねて天下の雄たるは更めて言ふまでもなく、加ふるに近年二回に亘つて全國保育大會の開催者たる豊富の實力と經驗とを有してゐる。而して、之れ皆、縣市教育當事者幼稚園關係者の熱心及び一般社會の、保育に對する理解によるものであると共に、其の中心に於て、吉備保育會長國富友次郎氏の人格と名望と、保育に對する熱誠とによること極めて多大なるものあるは何人も熟知せるところである。

斯くの如くにして、此の聯盟は、實に其の成るべきの勢を以て成らんとしつゝあるのである。其の堅實強固なる發展は期して信ずべきである。而して、之れが聯盟内各縣市保育界の充實を進め、更に社會的に益々斯の教育を擴充する上に、如何に大いなる効果あるべきかを疑ひ得ない。のみならず、その効果は單に西日本に止まらず、之れが先例となり機會となりて、全日本各地方に、次々に保育聯盟の成立を見るに至らんことも明らかである。實に斯界のために、欣慶措く能はざるところであり、我國の保育發展史上、大に特筆すべきである。

因に、全日本が將來幾個の地方的保育聯盟に集結せらるべきやは自然の勢に待つべきであるが、各地方先輩の奮起を切望せざるを得ない。而して、地方的保育聯盟は、其の聯盟に對する重要な職能を發揮し得べきと共に、更に、各聯盟が強固有力なる中間單位となりて全國保育聯盟の大成を實現するに至らんことは、實に胸躍るが如き希望ならざるを得ない。それにつけても、先づ第一に努力せられなければならぬ問題は、現在未だ保育會を有せざる地方に速に其の創立を見んことである。世は動きつゝあり進みつゝある。獨り停頓することを許されなす。

# 幼稚園の經營私見 (一)

附屬小學校主事 堀 七 藏

近時幼稚園の設立せられるもの甚だ多きことは我が國幼稚園教育の發展進歩の上に於てこの上もなき慶事といはねばならぬ。今過去三ヶ年の統計を見ると次の如くである。

年	幼稚園數	保母數	兒		一幼稚園當りの幼兒數	保母一人當りの幼兒數
			男	女		
昭和二年	一、〇六六	三、二六六	四八、五三〇	四五、九〇三	八・五	二五・八
三年	一、〇八二	三、五六一	五一、〇九四	四八、二六〇	九・八	二七・六
四年	一、二四四	三、九一九	五四、九三〇	五二、三〇八	八・九	二七・四

これを見ると昭和三年には二年に比べて幼稚園數の増加は僅に十六にすぎないが、昭和四年には二十の幼稚園が増加してゐる。従つて昭和二年に比し二割の増加率を示して居る。また幼兒の數に於て昭和二年には男が四萬八千五百二十人、女が四萬五千九百一人であるが、昭和三年には男兒が二千三百七十八人、女兒が二千五百七十二人合計四千八百八十人の増加を示してゐる。更に昭和四年に於ては男兒

が五萬四千九百三十人で三千八百三十六人の増加をなし、女兒は五萬二千三百八人で四千二十八人の増加を示してゐる。故に昭和四年には男女合計七千八百六十四人の増加である。それで昭和二年に比し昭和三年には幼兒數が五・一七%の増加率を示し、昭和四年には八・三三%の増加率を示してゐる。故に昭和二年に對し昭和四年には一三・五%の幼兒増加率であることは誠に注目すべき事實である。即ち昭和四年に於ては幼稚園數に於て二〇・〇%の増加率を示し、幼兒數に於て一三・五%の増加率を示してゐることは如何に我が國幼稚園が昭和三年より四年にかけて著しい發展をなしたかを物語るものといはねばならぬ。

## 二

昭和四年に於ける幼稚園總數が千二百九十四、幼兒總數が十萬七千二百三十八人であるから現在全國幼稚園數は一千三百、幼兒總數十一萬人と見做すとも大なる誤はない。

然るに一方全國小學校總數は二萬五千六百六校で、小學校兒童總數は九百六十八萬七百三十二人である。それで小學校總數を二萬五千六百、兒童總數を九百六十八萬人と概數をとるとも大なる不都合はない。之に對する幼稚園數及幼兒數の比を求めると次のやうになる。即ち幼稚園は小學校の僅に5%にすぎず、幼兒數は小學校兒童數の僅に一・一%にも達しないのである。勿論小學校教育は義務教育であり、全國の學齡兒童の就學を督勵してゐるから、學齡兒童の殆ど全部が就學してゐるのに幼稚園は義務的強

制がなく、また小學校の如く六ヶ年又は八ヶ年の教育年限に對し僅に滿四歳五歳の二ヶ年であるから幼稚園幼兒數の僅少なることは理の當然である。しかし全國幼兒中滿四歳兒は一、五一四、四九八人にして滿五歳兒は一、五九九、四九一人である。是等滿四歳五歳兒の合計は三、一一三、九八九人にしてザツト三百十一萬人その中僅に十一萬の幼兒が幼稚園に入園するにすぎないから幼稚園時代の全幼兒中僅にその三・五%しか幼稚園保育を受けてゐない現状である。之を諸外國に比べると我が國幼稚園教育が甚だ振はないといはねばならぬ。

英國では滿五歳から十四歳までが義務教育となつてゐるから、我が國の幼稚園の一部が小學校に含まれてゐる譯である。それで小學校生徒數が人口との對比は十八・〇%である。我が國の小學校兒童數が人口との對比が一・五%に比べると著しく大である。若し日本の對比を一とせば、英國の對比は一・六%であるから英國の幼稚園教育が相當に普及してゐることがこれでも分るのである。勿論英國の義務教育年限が八年であるからこの對比の大なる理由は他にもある。

米國では一九二五年に幼稚園幼兒が六七三、二三一一人であるから小學校兒童數二千二百四十五萬に對し幼稚園幼兒が六十七萬人の割である。それで幼稚園幼兒は小學校兒童の約三%に達してゐる。

また佛蘭西では一九二八年には公立幼稚園が三〇六五、私立幼稚園六二五で計三六九〇である。而して幼兒數は公立幼稚園が三五五、五四四人、私立幼稚園が三八、一〇八人、計三九三、六五二人、即ち三十九萬人以上である。更に小學校兒童は三百八十五萬人強である。故に佛蘭西では幼稚園幼兒が小學校兒

童數に比べて一〇・二%である。また人口千人に對する幼兒數九人である。これを見ると佛蘭西では幼稚園教育が如何に發達してゐるか、想像がつく。而して佛蘭西では一幼稚園當り幼兒數は一〇七・二人になつてゐるから、我が國の幼稚園よりも一幼稚園當り幼兒數が大きいのである。

獨逸では幼稚園があまり發達してゐないが、幼稚園の統計がないから茲に數字を示すことが出来ない。伊太利では幼稚園が著しく發達してゐる。一九二七年の統計によると幼稚園數は七千七十六、幼兒數は六十萬七千八百九十一人である。而して初等學校生徒數は三百八十三萬一千五百三十九人であるから幼稚園幼兒數は小學校兒童數に對し十六%弱である。人口四千萬しかない伊太利で幼稚園幼兒が六十萬人以上あるが、我が國では人口六千三百三十萬人もあつて幼稚園幼兒が十萬に足らぬのである。我が國と伊太利とを比べると幼稚園教育に於て大變な相違である。ロシアでも一九二七年には幼稚園が三千九百二十二、幼兒數が三十萬六千二百六十六人で人口千人に對する幼兒數二人である。また人口八百五十二萬の匈牙利では一九二七年に幼稚園托兒所が九百八十五で幼兒數が十萬八千四百七十七人もある。ここでは、教師一人に對する幼兒數七十九人人口千人に對する幼兒數十二人である。また白耳義では人口が七百九十三萬人餘、幼稚園が三千七百三十四で幼兒數は二十四萬五千八百八十六人である。故に人口千人に對する幼兒數が三十一人である。初等教育の學校數が八千三百五十で、生徒數が八十萬三千六百二十人で人口千人に對する生徒數は一〇一人である。従つて幼稚園幼兒數は初等教育の學校生徒の約三分の一である。これを見ると白耳義では著しく幼稚園教育が發達してゐることが分る。和蘭は人口七百六

十二萬であるが一九二六年幼稚園數が一千五百六十二で、幼兒數は十六萬人、教師一人に對する幼兒數は三十八人で、人口千人に對する幼兒數は十三人である。尤も初等教育では學校數が七千四百三十四、生徒數が百七萬七千人弱、教師一人に對する生徒數が三十一人、人口千人に對する生徒數が百四十一人である。故に和蘭では小學校の十分の一位幼稚園幼兒がある譯で、白耳義の如く幼稚園が發達してゐないが、兎に角和蘭も亦よく幼稚園が發達してゐる有様である。

## 三

我が國に於て幼稚園教育は英國の如く義務年限中に入つてゐないから自然公立幼稚園が少く、私立幼稚園が多い。殊に關西では公立幼稚園が相當に發達してゐるが、關東では私立幼稚園が多く、公立幼稚園が甚だ少い。東京市でも日本橋、京橋、麴町區に公立幼稚園が多く、多いのは七少くとも三もある。しかし本郷、麻布、赤坂、芝、下谷、深川等には一公立幼稚園か二幼稚園位しかなく、神田、牛込、小石川、淺草等には公立幼稚園がないといつた有様である。

米國では公立幼稚園が多く、多くは公立小學校に附設せられてゐる。また佛蘭西では公立幼稚園が三千六十五、私立幼稚園が六百二十五である。そして公立幼稚園の幼兒は三十五萬五千五百四十四人で、私立幼稚園の幼兒は三萬八千百〇八人である。それで人口千人に對する幼兒數は公立では八人で私立では〇・八人である。

本來幼稚園は公立でなくては經營が困難である。私立ならば財團法人とか慈善團體とか社會事業團體などにて經營すれば兎に角、純然たる私立幼稚園は經濟上經營困難に陥る場合が少くない。

幼稚園は小學校と異り、多數の幼兒を收容することが出来ない。我が國では一幼稚園當りの幼兒數は八十人から九十人、大きな幼稚園でも百二十人である。佛蘭西では一幼稚園當り幼兒數百十人を出ない。それで我國幼稚園令施行規則第三條には「幼稚園ノ幼兒數ハ百二十人以下トス但シ特別ノ事情アルトキハ約二百人マデニ増スコトヲ得」とある。また同第四條には「保姆一人ノ保育スル幼兒數ハ約四十人以下トス」とある。これは幼稚園の性質上小さなものが數多きことが幼稚園教育普及の理想からいつて當然なるを以てである。幼兒は遠距離より通園することが困難であるから人口の稠密なる都市ならば兎に角、一幼稚園では小學校の如く多數の幼兒を收容することが出来ず、一組の幼兒數が多いときには十分保育が出来ない。それであるから幼稚園經營の原則としては通園距離の小なることが肝要であり。一幼稚園の收容幼兒は六十人以下を標準とせねばならぬ。多くとも九十人を出ないがよい。尤も一組四十人までを許容するとせば八十人か百二十人を限度とする。若し公立幼稚園にて保育料を以て自給自足の原則にて幼稚園經營を行ふとせば如何にすべきか。保育料月二圓とせば幼兒六十人で百二十圓、八十人で百六十圓、最大限百二十人を定員とするも二百四十圓である。この月二百四十圓にて如何に幼稚園經營をなすべきか。大都會にても月參圓の保育料は高いといはれる有様である。假りに月參圓の保育料で百二十人を保育する場合には三百六十圓、これを以て自給自足の幼稚園經營をなし得るか。



# ノーランド インステテユート

在ロンドン 宇佐美 ケイ

ノーランド インステテユートはナースのトゥレイングスクールであつて其處に生徒の實習を兼ねてナーセリーが附屬してある。家庭に或は病院にナースとして働く人々を養成する最も勝れた學校として紹介されたものである。現在百四十人の生徒がある。(一九二九年現在)一年を四期に分け各期に入學を許し、四期の修業を終へて更に一年間ロンドン市内に勤め、其成績によつて初めて證明書を受領する事が出来る。これは私費生の場合で、給費生は勞働に服しながら(養成所内の)此處に學び、二年で修學を終へる。生徒は高等女學校卒業、或は小學校卒業のものである。ナースの給料は最初の一年が五十ギニー(邦貨五百二十五圓)次年は六十ギニー位である。

ナーセリーには現在二十五人位の幼児を預つてゐる。生後一ヶ月から七歳まで、母の亡い子、或は兩親が外國へいつてゐる子、中には旅行者にして兩親は仕事の爲めにホテルに住み、子供を此處に預る者もある。預り料は一週間邦貨約三十五圓。

ナーセリーは二階、三階、四階まである、各ナーセリーは實に清潔である。大抵一室に二人或は三人

の子供が居り、可愛い、ベットが置いてある。床は敷物がない、これはナーセリーの本體である、出来るだけ空気を汚さぬ爲めに。一人のナースが一緒にやすむ事になつてゐる。各室にミルク、パタのやうなものと貯藏する開き戸棚があつて、常に外氣の通ずるやうな構造になつてゐる。各室に暖爐があつて、それには嚴重な圍が出来てゐる。道路に面して部屋には皆バルコニーが附いてゐる。餘り澤山の玩具もないが棚があつて其處に並べてある。各室の隅に衝立て圍つた所に低い洗面臺が一つ、タオルその他化粧道具が清潔に整然と並べてある。他にナースの大きい洗面臺がある。

可なり廣い晝間保育室が一つだけあつて、他は前に述べたやうに十分の廣さで兩方を兼ねてゐる。此日も二三人の子供がデーナーセリーで遊んでゐただけで、他は皆受持のナースと附近の公園に遊びにいつてゐる。實際に子供の世話をするナースは四期生で皆制服を着てゐる。英國の此種の學校の生徒は皆各様の制服を着てゐるので、公園などで澤山子供をつれて遊びに来てゐるナースの服裝を見て、あれはどこの養成所の生徒であるかすぐわかる。皆若い元氣のいい、健康美の持主である。如何にも愉快そうに働いてゐる。

ナーセリーの掃除、石炭運びなどは女中がする、子供のベットの世話、衣服の洗濯、修繕、食事の調理一切ナースがする。食事は各ナーセリーでするのが本體時々一緒に食堂でする事もある。

養成所の方を見る。裁縫、編物の教室には可愛い、子供の着物のこしらへかけが澤山ある。

お料理の稽古場ではお菓子をこしらへてゐた。一人はお肴の料理をしてゐる、凡て子供、病人の食物に就て學ぶ。理論よりも實際に重きを置いてゐると案内の先生が話された。

生徒は全部學校内に寄宿してゐる、其寢室を見せて貰ふ。廣い部屋を白いスクリーンで仕切をし澤山ベットがならべてある。清潔に併も女らしい裝飾の施してあるスクリーンで圍まれた小さい一つのベッドルームをゆかしく見たことである。

### 英國のナースの長所

英國のナースは人物に於て技倆に於てまた識見の高い點に於て世界的に有名であるが、これは英國の家庭に於ける子女の教育の勝れてゐる事を關連して自然其成績が揚るのであると思ふ。家庭教育に就ては後に其見聞した所を紹介したいと思ふが、今此處に少しく英國のナースについて述べる事とする。

英國のナースは母の手から全然子供を取つて仕舞ふから好まぬと在倫敦の或日本のお母様は言はれた。

英國のナースは子供に就て全責任を持つ實に忠實なので預けて安心である、といつて現在ベルリンまで英國のナースを連れていつて居らるゝ日本のお母様がある。

英國のナースは最初の約束次第で子供の扱ひの上によく母親の意見を容れ、然も責任感が強いので安心して子供を託すことが出來て非常に仕合せである、と或日本のお母様はいふ。

種々の事情を異にする日本の家庭にすぐそのまゝ英國のナースが適合しない事は止むを得ない事と思

よが前の三つの見方は皆ほんとうである、英國のナースの特徴は正に責任感の強い點にある。また強い自信力を持つてゐる。それは自分の學識、經驗、技倆から自然に生じて來ると思はれるがとにかく眞に信頼するに足りると共に一面頑固で人の意見を容れぬといふ缺點が伴ふわけである。

英國のナースは一週に一回、或は二週に一回休日を要求する。これが勿論ナースの休養として必要であると同時に子供の爲めにもナースに此變化を持たせる事が必要である、と或英國婦人がいはれたが、ほんとうだと思ふ。而してその休養の日はナースに代つて母親がすつかり子供を見なければならぬ。他の女中にまかせるといふことはナースが承知しないのである。故に其日は母親は臨時の用事以外には外出その他子供の世話を缺くやうな他の用事をしない。つまりその日は、ち風呂から食事から夜ベッドに入れるまでは母親の自由が無いわけである。二人ナースが居つて交代にするほどの家庭は別である。この事が一面母親にとつてまた子供にとつても大切な點であらうと思ふ。

英國の社會的に相當の位置にあり、教育ある婦人であつたならば社交上また、種々社會的の仕事に提はつてゐる點から、家政の事以外に外出も多くまた來客、或は讀書に事務に、中々多忙なので、眞に子供をまかせる事の出来る主婦の助手が是非必要になつて來るわけである。ことに抵抗力の弱い、すぐ傳染病にもかゝり易い幼兒期に於て、育兒また看護に十分な智識と經驗のある者を要求するのは當然の事でナースの養成が盛になり、需要の條件と供給機關の發達と相まつて善良なるナースを得らるゝやうに

なつて來てゐるのであると思ふ。

此點に於て日本の家庭で、所謂女中に子供を預け併も其の大部分は教育の程度低く、ことに育児、衛生等に關して何等の智識も經驗もないものに終日託して外出する事もあり、やゝこれ等の點に考慮を拂はれる家庭としては看護婦を雇はれる、何れも決して適當とは思はれない。ことに婦人が種々の事情から外で働く事が多くなり、一面、時と金とに餘裕のある人が社會の爲めに働かねばならなくなつて來てゐる今日、母親が安心して子供の養育をまかせ得るナースが實に必要である事と思ふ。

實際に英國のナースを使はれたお話、英國のナース氣質かたぎともいふべき特色を見られる實例を記載する。松平駐英大使が十數年前英國大使館にお勤めの頃。同家の御長男について居つたナースの話である。御長男が四五歳であらるゝ時にどうも血色は悪るし、一向肥られぬのみか元氣がなく、だん／＼やせてゆかれる御両親も心配され、無論醫者にも診せられたが、別段異状はないといふ時に、ナースが「かういふ體質のお子様には牛肉の生なまをしぼつてその血を飲ませるとよい」といひ出したそうである。父君は「そんな、生の肉を搾るなど實に危険な話だ、蠅がたかつたかも知れず、またどんな微菌がついて居らぬとも限らぬ、よせ」といはれた時、ナースが「あなた方は、子供を育てた經驗がなくて何もあわかりの筈がない、自分は其方法で幾人かを丈夫にして經驗があるのだから、經驗のない者はあるものに從ふのが當然だ」と主張する、夫人が間にはいられて、あれほどにいふのであるからナースの言ふ通

りさせて見てはといふ事になり早速その食餌療法を初められた所、實に驚いた事に、めき／＼と顔色がよくなり元氣は出る、體重は増すといふ風にナースのいふ通りの成績をあげたといふお話であつた。

も一つ同夫人からうかゞつた同じナースに就てのお話。

或夜の事である、御長男がすでにベットにおはりになる時刻になつたので、いつもの通りナースが御両親の所に「お休み遊ばせ」と申上げにつれて來た。所がどうした事か其晩はご挨拶をしない、「さゝお休みなさいとおつしやい」とナースが傍からいつても「いや」といつてもどうしてもきかれない。幾度か同じことをくりかへしすゝめてもきかれない、ナースは「よいお子さんです、さあおやすみ遊ばせとおつしやい」と種々すかしても一寸こじれて仕舞つて何としてもたゞ「いや」とのみ答へられる。其中父君は新聞を読み始められる、夫人はどうなるかと思つてぢつと辛抱して居られると、とう／＼大急ぎに「お休み遊ばせ」といつてかけ出された。その時ナースは「あゝよい子／＼」と抱かればかりにしてベッドルームにつれていつた。其間丁度四十分かゝつたといふお話である。

一つは育児の上の確信を斷行せずには止めぬ強さ、一つは躰けの上に徹底しぬ強さ、この強さが無ければ子供の眞の教育は出来ぬ。勿論この事あつて以來再び夜の就寝時間に我儘をいはれる事はなかつたといふ。それは當然の事であると思ふ。これ等の點がナースのみに限らず、英國の年長者が、その子女に對しての躰の上に徹底してゐる事實であつて、此點我々の大に學ばねばならぬ事を思つた次第である。

# 新設幼稚園の経験について

東京市竹町小學校附屬幼稚園 鎌田しん

## 開園

四月十六日が入園式（開園式は一ヶ月後）と云ふ二日前の午後から幼稚園へ初めて行く、二十餘坪の室が三つあるだけ、他に何も無い。取あへず學校の前の文房具やと本やを呼んで、クレイヨン、圖畫紙、ボール紙、折り紙、月後れのコードモノクニ、子供の友、コードモアサヒ、ゴムマリ、砂場のシヤモジ等をたのんで歸る。翌る日（未だ辭令を頂いてないので）前の番町小學校附屬幼稚園へ午前中出勤し午後からフレールベル館に赴き四人乗プランコ、スベリ臺、室内プランコ、室内スベリ臺、

二人乗シート、トロツコ、ママゴト道具及茶道具、箱積木、ヒル氏積木、樂隊道具、木製コマ、小積木（バラのもの）シングルベルス、スイサシ、南京玉、織紙、組紙、動物鋏、砂場のフルヒ、バケツ、オワン、背景等五百圓ばかり前夜豫算をたてたものを実際に見て、すぐトラックへ積み込み運んでもらふ。生憎の雨降り、幼稚園へ來て見ると机が五つ出來て届いて居た、明日の準備を初める。圓山さん（保母）と私と、トラックから運れるものを室の周圍に飾る。少しは幼稚園らしくなつた。プランコは据へつけられても綱が届いて居なかつたり、南京玉があつても元結がなかつた

り、急な事として變な事が多い。夜の八時半までかゝつてどうやら形だけは出來た。

翌る日は午後一時から入園式。その午前中に腰掛が六十出來上つて届いて來た。一安心する。集つた子供は六十人。それに保母數三名。いよゝゝ次の順序で入園式舉行。

一、區長の挨拶

一、保母の紹介

一、園長の挨拶

一、來賓の挨拶

一、保母の家庭へ對する希望

組分けをして各擔任の紹介する。三年保育兒（満三歳）九名を三の組、二年保育兒（満四歳）二十四名を二の組、一年保育兒（満五歳）二十七名を一の組とする。

開園式は五月十六日に費用を二百圓程かけて實に盛大に舉行した。午前八時半から幼兒だけの祝

賀式を擧げる。松本園長の講話の後唱歎をうたひ、お祝ひのお餅を頂いて歸る。午後二時から府知事、市長、區名譽職、區内校長、區内園長、區内主任保母、竹町小學校後援會役員、幼兒保護者、參列の下に行ふ。府知事、市長の式辭、宮川區長、廣田視學課長の祝辭、園長、保護者の謝辭等があり午後三時半盛會裡に式を閉ぢる。來會者二百五十餘名。

## 募 集

開園式當時は幼兒數が六十餘名、定員は二百二十名。どうしたら幼兒が集るかと日夜その事にのみ頭をなやます。初めは立看板を作り近所の小學校へお願いしてたて、頂き規則書もお願いして來る。思ふやうに集らない。警察署と區役所の戶籍係にゆき幼稚園期の子供の名前を寫して手紙を出すと云ふ案。併し山のやうに積れた帳簿を出され



た時一ヶ月通つても寫しきれないと思つた等笑ひて居る。

経費

話そのまゝのおかしな事もあつた。最後に子供に繪を描かせる事を思ひつき、白模造紙を半分に剪り、すみ繪を描かせて繪の具で彩色をさせ、餘白に園児募集、竹町小學校附屬幼稚園と書き赤で二重や三重丸をつけ、幼稚園の子供の家で人が集まりそうな店やへたのみ廣告をしてもらふ。尙ほ湯や、床や等へも貼つてもらつた。子供の描いた畫とて慾目かもしれないが、ポスターにしてやぶかれるのがおしいやうなものが澤山出來た。砂場で遊んで居る畫、バスケットを持つて居るもの、手をつないで幼稚園へ來るところ、水遊び、ブランコに乗つて居るところ、スベリ臺からすべるところ、實に私達が見ると面白い。彩色があるので目立つ。その爲か段々幼兒數が増して、三十八名保育滿了兒を出した後へ、八十餘名の申込があり、現在では百三十名を越して居てことわるのに困つ

科 目	金 額	附 記
保 姆 給	二、〇〇八・八〇	三人、月額五十八圓
小 使 給	四一九・七五	一人、月額一圓十五錢
臨 時 傭 人	一三・五〇	九人、月額一圓五十錢
保 姆 住 宅 料	一〇八・〇〇	三人、月額三圓
園 長 手 當	一一〇・〇〇	月額拾圓
園 長 保 姆 小 使 慰 勞 手 當	四三七・〇〇	月額拾圓
式 日 費	二四・二〇	一人十六錢
卒 業 式 費	四・〇〇	
校 外 教 授 費	一三・二〇	幼兒十錢百二十名 各保姆一人四十錢
備 品 費	四四一・四五	
消 耗 品 費	九二・七三	
給 水 費	三六・〇〇	
印 刷 謄 寫 費	一二・二五	

通信費	三〇〇	
被服費	四〇〇	
職員臨時賄	六・三〇	三人七賄一賄三十錢
小使臨時賄	一・四〇	一賄二十錢
雜費	一〇・〇〇	
應救治癒費	・七二	
藥品費	二・四〇	
運動會費	一三・二〇	一人十一錢百二十人分
運動會職員賄	二・七〇	一人三賄三人、一賄三十錢
同 小使賄	・六〇	一人三賄一賄二十錢
經常部計	三、九九八・三七	
臨時部		
幼稚園備品費	一、八〇〇・〇〇	
合計	五、七八八・三七	

右のやうに消耗品費はごく少い爲、材料費として、家庭から集める案も考へたが、不景氣(子供が商人)で月謝が四圓! その上に又負擔

があつてはと思ひ費用も集めず、全部卸値で買ふ工夫をした。例へば圖書紙は一束買つて九ツ切にするると四五〇〇枚になり八十斤のもの一束で九圓であるから、一〇〇枚が二十錢見當になる、一年分に使ふ數を見越して、一時に大量求める方法を取つた。尙マツチ、バツト、キャラメルの箱、空箱、木切、包装紙を出來得る限り集めて利用をする、例へばビール箱をこわしてエナメルを塗り室内の砂箱にしたり、小さい木切で組板を作つたり、包装紙の裏に圖案をして千代紙にしたりする、子供達もどんなに小さなものでも捨てないで、一定の場所にしまひ、次の製作に役立たせる、このやうにして子供達にはクレイヨンもハサミも自由畫帖も求めさせずに豊富に材料を提供し、全部幼稚園の費用で間に合せた。

低學年  
幼稚園  
座談會

日 四月二十三日午後二時より

場所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園

出席者

小學校側

堀主事、金成訓導、淺黃訓導、河南訓導、

田原訓導

幼稚園側

倉橋主事、及川・新庄・菊池・徳久・白根・

村上・神原保姆

倉橋 お忙しい所を御迷惑願つて恐れいたします。

今日は、小學校低學年と幼稚園の關係について、連絡問題も入りますが、兩者の間にはさまる問題、或は兩者の共通な問題を伺つて、うまくゆけば議

論を闘はず所迄ゆきたいものです。今一つ、低學年の方からお話も伺ひたいと思ひます。これから何卒よろしく願ひます。

幼稚園から來た子供と

幼稚園を経ずに来た子供

倉橋 理論は別として、幼稚園から來た子供と、

家庭から直ぐの子供とどう違ひますか、取扱上に。

淺黃 幼稚園から來た子供は、最初から先生に憶

せず、學級の相手にも憶せず、伸んびりと心安

く生活出来るようです。幼稚園へ行かない方の子

供は、家庭で、學校へ行つたりおとなしくしてと

か、喧嘩せず、などと教へられすぎてゐるため、

先生や相手を警戒します。その點では生活指導を始めるには幼稚園か 來た子供がいゝですね。

倉橋 從來、今でもありますが、その點を困るといふ人があります。

淺黄 それはね、形式教育法によつて一年生からさちん／＼やる場合に、幼稚園から來た子供は多少得手勝手だと云ふのでせう。

倉橋 さうですよ、昔は、幼稚園・低學年の圓滑な生活の續きがうまく行かないのでそう云はれたのです。我々は、低學年の指導法が生活でない場合はそれが當り前だと申したい。併し、それにしても、お取扱ひ上、何か困る點はありませんか。すれつからしとか……。

淺黄 此方の幼稚園から來た子供は、自分の學校だといふ氣——自負心でもないでせうが——を持つて居るので、他の子供と一緒に居る時、僕等の學校だといふ意味で遠慮がなささうに見えることもあ

ります。一般の學校では、父兄の方に、幼稚園を経させたことが、自負になつて居るのが自然に子供に感染して態度に出ることもありませう。

倉橋 一種の優越感ですね。此の學校のは特別ですが。

淺黄 前任地の山形では、幼稚園から來た子供は字を知つて居るので、一齊教授をするには困る、それで幼稚園はよくないといふ人がありました。

及川 小學校の方へは幼稚園へ行かぬ子供は一組の中何人くらゐですか。

堀 三月號のあの調べに出しときましたが、第一部は少いが、第二部第三部では五分の一の割ですかなア。

淺黄 父兄の中に、最初は「宅では教育の主義として幼稚園へ上げなかつた」といふ人でも、後には「宅では幼稚園にも上げなかつたので」と、幼稚園に注意する態度になります。

倉橋 多少、幼稚園の効果を認めただのですか。

淺黄 入學して見ると、幼稚園教育を受けた者とは階段があるので、はじめの主義がぐらついて來るわけなんでせう。

倉橋 幼稚園から來た子供の優越感が、實際上には如何に現はれますか。先生に對して現はしたのは無邪氣なものですが、友達に對して威張りますか。

淺黄 多少、威張るらしく見えますが、それがために指導上困るといふことはありません。一諸に校内を廻る時等に、前から知つて居るために飛出したりますことはありますが。

(金成訓導、續いて田原訓導、おかれて出席)

倉橋 幼稚園からの子供は實力に於て進んで居るといふやうな事はありませんか。

淺黄 さあ、矢張り子供の本質によりますね。いろんな事に憶せず自分の生活を営むのでよろし

いんですが後になると分りません。

堀 字や唱歌は多く知つて居る。唱歌などは、力以上のものと間違つて知つてゐて甚だ工合が悪いといふ人がありますね。

及川 正確に覺えてゐないんでせう。

倉橋 大きな問題です。

堀 市内の小學校で六十人も一組に入れてある所では、僅かの子供が「それは習つた」といふので先生の出鼻をくぐくらしい。大阪あたりでも問題になつて居るね。

淺黄 そんなのは利用する指導法でゆけばよいと思ひます。知らぬ子供と一諸に先生も教へていたゞませうとその子供に歌はせて見るといふ風に。そして正しく直してやれば……。但しそういう時幼稚園からの子供がどん／＼出て歌つたりするので父兄の間に自然と目立つと見えますね。

倉橋 字や歌は形の上で、より多く持ち合せて居

ることが分るものですが、その外、實力として教育効果が進んでゐるといふ事はありませんかね。考へる力が進んでゐるとか、感情方面はどうだとか。——こちらの幼稚園のは駄目だといへば、前主事を前にして居るので仰りにくいでせうが。

堀 なーに、保姆が悪いんだから構やしない。(笑)

新庄 いゝえどういたしまして、堀先生の御主義どほりしてたんですよ。

淺黄 責任のなすり合か。(笑)

倉橋 幼稚園で先に教育を受けて居るんで困ると一口に言はれて居たのですが、それは字や歌のように形に出る所です。この外に無形の能力では如何でせう。子供による事でもありませんから總括はむづかしいけれども。

淺黄 私の第三部だけで見ますと一般的に何うといふ事はありませんが。

田原 三度、一年級を受持ちました経験から、發

表する態度と發表を作業に表はす力があるやうです。今一つ、社會性に富んで居ります。作業にしても協同性があります。よその幼稚園よりもこちらのが特にその點で勝れて居ります、それが影響して他の子供が段々協同するようになります。

倉橋 實際上指導者の位置に立ちますか。

田原 家庭や他の幼稚園からの子供は一印象を作業へ取り掛りにくいのですが、こゝのは印象から直ぐすゝと作業に行けます。

倉橋 話がもとに返りますが、御取扱の上で、多少歩調が合はないのは困りますが、取扱を離れて、幼稚園を経た爲に子供が悪くなつた——すれつからしになつたとか——つまり、子供の心の深い所に幼稚園が悪いことをして居るといふようなことはありませんか。

字を澤山知つて居るので取扱に困るといふのならば、その子等を集めて別に一かたまりをつくれば

片附く問題ですが、人間が悪くなつた、といふのでは、とても恐るべき問題ですから。

田原 小學校から女學校へ上つた場合に、未だ皆の者が協和しない間は、第一部から行つた子供の慣れた態度に他からの生徒が及びえる事があるさうで御座います。それと同じような事があらうかとも思ひますが、仰せのやうなものは感じません。

倉橋 餘り著しいお心づきもなければ、幼稚園として、責任が安まります。

何しろあの小さな子供ですから、家庭の中で育つて居ると、幾ら自由主義にしても幼稚園に出るゐるとでは相當の無理もあると考へられます。幼稚園が何物かを與へると一諸に、つい作り過ぎる點もありませう。神原さんの園藝と同じく、色の花も小さく咲きませうが、或は野生だつた方がもつといふ物になつたかも知れない。(笑)

(神原註、四月から園藝部主任を拜命、爾來花壇の

經營に腐心精勵、やつと種蒔を終りまして、この秋にはバラック園舎が花で埋まらうといふ所ですが、主事以下同僚の此の不信認に對しては、秋の實績で見えることにして、今は沈黙を守りませう) その無理を一番早く見つけて下さるのは小學校ですから、幼稚園の方では心配してゐるんです。

漢黃 小學校自身でも、その點では無理もあります。父兄のうちには學校に出して悪くなつたと申すのもありますから。

倉橋 併し、小學校は義務で出さなくつちやいけない。が幼児教育には幼稚園より自然な家庭といふものが控へて居るのですから尙心配です。ところで幼稚園へ來た子は神經質になつては居りませんか——人慣れがして居るといふだけなら、まだいゝのですが、氣がつき過ぎたりするようのはありませんか。その邊は金成カナナリさん如何でせう。かなり所でなく相當に強く……(笑)

金成 神經質つて申しますと憂鬱に聞えますが鋭敏といふ風に解しますと、たしかにその傾向が見えますね。

倉橋 先生の顔色や友達の色をよむのが敏い。

つまり神經質がありませうね。私はね、幼稚園からの子供がはじめはクラスの中の相當の位置を占めてゐたのが段々さうでもなくなるといはれる原因を、分解してみるのですが、優越感だの持ち合せて居る知識が正當に伸ばされてゆかないから次第に下つて來るといふこともありませうが、その外に、神經質のためがありはしないかと思ふのです。學齡前に幼稚園で疲れて居るので、初めは出ないが上級になると衰弱性が出るのではないかといふことです。若し衰弱性があるとすれば、幼稚園で大に考へる必要があります。

堀 此幼稚園はそうではないが、他の幼稚園から來た子供には、發育がよくないから幼稚園に入れ

たといふのがある。親にしても「とてもいゝ子だから入園させる」とは言はない。幼稚園で教へ込んで貰つて小學校で都合よいようにと希つて居る。そういふ場合には、小學校で、幼稚園から來た子は、よくないといはれることになるでせう。

倉橋 ナル程ね。從來餘り言はれない事だが、社會事實としては穿つた話です。

田原 それと反對に、ぼかつとした性質の良い子はこの幼稚園から來た子供です。三年四年になつても良さは變りません。

倉橋 堀さんの話の逆に、この幼稚園へはいゝ子が來てくれるからです。

金成 確かに、六年になつても圓滿なのはこちらの幼稚園の子供です。

倉橋 ほめられますね。

神原 こちらの家庭がいゝからでせう。いゝ家庭で、満ち足りて生活するから、ぼかつとしたいゝ子



になるのだと思ひますわ。

堀 まあその方が多いね。

倉橋 誰の自慢にもならない事さ。(笑)

堀 良い子供を検定して入園させてあるんだね。

及川 前主事の御手柄ですよ。

倉橋 もう一度あからさまに伺ひますが、このまゝではいかんから、幼稚園で何とか注意して貰はんといかんといふ點はありませんか。

堀 三ヶ月くらゐ幼稚園に入れてゐいて幼稚園から來ましたといふのがあるね。

淺黄 入學の準備で、そんなのは大變いぢけて居ります。

堀 それは、幼稚園を幼稚園と解釋しないで入園させたんだ。

小學校で幼稚園を悪くいふのは一齊教授に、六十人七十人一諸に扱ふ中に、飛び抜けたのが居れば困るからだ。みんなお行儀よく、お手々はひざ

に、といった式の教育をする時には幼稚園から來た子供は困る。但し幼稚園の中にも、小學校で効果を表はすために教へておくのがある。これは生活本位の幼稚園にあらざる所にある。兎に角、世間には一組六十人七十人詰め込んで、正しい低學年教育の行はれて居ないのだから困る。

倉橋 此處の幼稚園と低學年とは、此の頃の狀態は、全く好都合になつて居ります。われ／＼が昔から希望して居た關係になつて來て居ります。之れは實によるこばしいことです。世間もこういう風にありたいものですね。

## 文字の問題

倉橋 低學年幼稚園ともに生活本位ならば方針としては矛盾は起らないが、更に實際上、この點は伸ばしてゐてくれ、或は小學校に委してあげといふ問題はありませんか。たとへば文字ですね。

劃一的に取扱ふ時邪魔になるのは別問題として、  
生活的個別扱ひの時は多少知つて居る子があつて  
も差支へないと考へられます。しかし從來は幼稚  
園では遠慮して居ります。如何取計らひませう。

(こゝおどける)

堀 遠慮して居ないのもあるよ。

新庄 お伺ひしたかつたんですの。

倉橋 私なんか、よその幼稚園の人から此問題を  
屢々質問されます。その時には、聞かれる方の多  
數は古い小學校を假想しての事でありませうから、  
邪魔になるものはよして置いたがいでせうと。

つまりバツを合せますが、一體はいろは位は讀め  
て、即ち文化を受け取る基礎能力を持つてゐた方  
がいくとも思ひますがどうでせう。進んではどの  
位の程度にして置いたらいゝでせうか。それを仰  
つていたゞきたい——勿論心理能力から離れた問  
題ではありませぬ——

淺黄 子どもは何時頃から文字を意識しはじめる  
ものであるかといふ研究がまだ足りないと思ひま  
すね。文部省の教科書で一年から始めて居ります  
が、もつと早くから文字には眼覚めるものと思ひ  
ます。片假名くらゐは。書けずとも讀めるように  
なつて居れば、——無理に教へこむのでなく自然  
の能力で覺えられる——と思ひます。

田原 小學校になつて覺えさせられるより、幼稚  
園や家庭でその環境を與へられた者は不自然でな  
く覺えます。そうして自然に字を與へて置いて戴  
きたいと思ひます。

倉橋 字を得させてゆく方法については、別に充  
分研究するとして、少くも都會では、幼稚園の上  
の組では片假名は日常實用品です。或は本當の書  
き方も知りませぬ。五十音のシステムを知りませ  
ん。が實用には消化して行きます。讀みもし、書  
き表はして行く能力もあります。

堀 子供に能力があつてやるものとすれば、或程度迄は正しく發音させ、本當の書方をさせる事が必要になる。入學當初の知つて居る字の調査があるから御參考までにお目にかけてませうか。

淺黄 幼稚園では「教へる」のでなく、自然に覺えて行くでせう。

倉橋 コロンビア幼稚園の上級當りではスペルまでやつて居ります。此處で私は考へるのですが、幼稚園の本當の原理が分らぬ人があつたら教育即文字の古い傳統的過誤にわざはひされますから注意しなければなりません。字を以て教育する事は實物に即くよりも易しいから、幼兒教育として大切な實物教育の努力を怠る危険があります。蝶を教へるに代へて「テフ」と字でやるのは易いことですからね。そこで幼稚園が舊式のインファン・ト・クラスのやうになつてしまふと困る。これだけは考慮して置かないといけませんかね。此の考慮を

以て、文字は與へてもよろしいですなア。

新庄 平がなは餘り出て來ませんから片假名だけのことで御座いますね。

堀 五十音全部知らなければといふ事はない。

倉橋 堀さんは發音も正しくといはれたが、これは田原先生の御指導を受けないと六かしいが、(註) 田原訓導は先達で讀本の正しい讀み方の放送をなされたのです) 書く方は棒の様な線でよいでせうか。アメリカの幼稚園では細太なしの棒書でした。

堀 どうせ鉛筆やクレオンの硬筆だからそんな事には注意出來ない。問題にしなくていゝと思ふ。毛筆は低學年でも駄目だといふので二年三年になつてやつて居るくらゐだから。

倉橋 これで安心。我々の字がまづくてすむから。新庄さんなんかは實の持ち腐れになるが。(笑)  
堀 ツヤツヤを下からはねるのは困る。

金成 直すになか／＼困りますの。

田原 私としては餘り窮窟に扱はないで、幼稚園では字に親しんで貰ふ程度にして、幼稚園から一年へかけて完成したいと思ひます。

倉橋 幼稚園の終になると字を使ふ興味がありませんし。

淺黄 ありますね。子供が最初如何にして文字を獲得して行くかに二とほりの型があると思ひます。文字を讀むことの興味を持つて自ら進んで文字を讀み覺えて行く型の子供と、何でも關はず形を書いてその形に字音をあてゝ覺えてゆくのと、つまり字には形がある、形には音があるといふ意識から書いて覺えていく型のもの、——何でもない形を書いて「これ何といふ字」と聞く。知らないと言ふと、アとかメとか音を添へる。かうして書いて次第に覺えていくのです。

倉橋 そうぞ。

田原 視覺型と運動型と申すのでせうか。

## 數の問題

倉橋 字と並んで問題なのは「數」です。數は字よりも更に生活にくつ着いて居ります。數學の數は高級の概念ですから別の問題として、小學校の入學檢定で數のことを尋ねられたりするのを素人が聞くと、數をよく教へて置いて呉れといつたりする。入學の準備は幼稚園の重大任務でもありませんから、その爲に考へる必要はありませんが、字よりも自然に發達する筈のものでありながら、字よりも教へる傾向が昔からあります。この邊の問題はどうでせう。

堀 數といふと計算方法と解する人が多いが、數觀念を檢べるのです。實物が五つある。五と認識し五の數詞が結びつく迄になつてゐなければならぬ。八と七と同じでは困る。百迄數へられると

云つても單に數詞だけでは困る。實物を正しく數

へられるか否か。滿六歳になれば少くも五以下は、はつきり分つて居なければならぬ。檢定では、

五・八・七と出鱈目のがあり、數へようとしないの  
があり、實物を離れて二と二とよせるといくらに  
なると聞けば、直ぐ答の出来る子もあり、指二本

を折りまげておいて三・四と數へ足す子もある。ま  
た始めから一つ二つ三つ四つと數へたす子供もあ  
る。子供の生活本位にしても、數は遊びの中に取  
り扱はれねばならない。野蕃人の生活中にも文字  
の前に數がある。まあ五以下の數觀念はなけりや  
ね。

及川 それ位なら出來てゐます。

金成 一年に入つて來た子供は「十」まで出來ま  
す。

倉橋 「十」迄とは如何様にですか。

堀 實物に即いてですよ。檢定の「三に四をよせ

るといくつか」は少しむづかしかつたね。

河南 三を元にして一つづゝつぎ足して數へまし  
た。

田原 つぎ足して數へるのは自然發達段階にあり  
ますか。

堀 ありますよ。

及川 指で數へるのは初めから一本宛折ります。  
目では三つぐらゐは一ぺんに分りますけれども。

新庄 さうですね。途中でわからなくなると又初  
めから數へなほしますわ。指で。

及川 六つのときに一本指が足りない、とても  
困る人があります。

堀 足りない所を足指でやつてますよ。(笑)

倉橋 其の習慣は足、手まといですよ。(笑)

田原 頭の後れた子供程數へるに具體の期間が長  
いようですね。

及川 指を一本折りまげる間に二度も三度も口が

數へます。

倉橋 我々のそろばんの如し。子供許りのものではない。(笑)

淺黄 指と口の速さが違つて來ますね。

堀 生憎と、十以上になると言葉が長くなるから間に合はなくなつたりさ。

倉橋 一寸理窟つぼくなるけれども、數を教へる時に量と一緒に教へたい。量といふものが人間の經驗の上では數より先ぢやないかと思ふ。岩下さん(註。數學教授の權威者岩下吉衛訓導)につぶされる意見かも知れませんが。

河南 いゝえ、そんな事はありませんよ。

田原 數量觀念と仰つていらつしやいます。

倉橋 私のは量數ですよ。(笑)

淺黄 さうですね、量があつて…。

堀 單位の發達はあそい。發達の順序から云ふと數の方が先ですね。

倉橋 試みに尋ねますよ。子供が字を實用に入

ると表現に使はれ、數が實用に入る時は所有ですね。人間に所有が無かつたら數は非常にのんきなものになつたらうと思ひます。そこで、私の經驗上からは子供は「たんとあくれ」といひます。メニ「が先かマツチが先か。私の經驗では量です。所がその…其處が問題だ、はつきり言へない(笑)

堀 「たんとお呉れ」といふのは量でなく數だ。

倉橋 數で要求するのは文化人だ。

堀 數で多くして更にその上大きいのを欲しが  
る(笑)

倉橋 更に慾張り。

堀 新庄さんならば、その上に味の良いものをと  
なる。(笑)

數字には單位量が標準になるのだが子供では單位  
量が明白になるのはずつと後で先づ自然物で數が  
多くといふことですね。どうしても自然數が先づ

發達するものですね。

倉橋

或る物が集つて量をなすのはもつと後で、

單位はそれからではないかしら。私などは八百屋

で一ついくらの高い蜜柑を買つたことはなく、い  
つも一山いくらといふ蜜柑を買ふ。量買ひだね。

堀 それは年寄で、子供は一山ではきかぬ、米粒  
や豆粒は數へにくいから量でいくが。

倉橋

此の問題は又ジャバニス・ソランダイク

に教へを乞ふことにして、兎に角……未だ強情を

張るが、原理の結論は分らないが、子供は量を離  
れた數になると抽象數になる。それ故に扱ふ時

には實體數を養ふようにしなければならぬ。

堀

量の觀念は必要です。大小・せまいひろい・長

い短いの量の觀念は早くから養ふことだ。又量の

觀念は早くから出る。そして量の觀念を養ふこと  
は大切でありますが、しかし量を數であらはず教

育はあとになることが適當ですね。

### 唱歌の問題

倉橋

唱歌に移りませう。

堀 小學唱歌を幼稚園でやるや否や、からゆかう。

及川 今は、小學校での唱歌の事は考へて居りま

せん。自分たちの好きな物をやつて居りますの。

市内のある幼稚園では小學校唱歌は教へぬように

といはれてやらないそうですが。

堀 「春が來た」などやつてゐるね。

新庄 「春が來た」は幼稚園の方で貰つた方がよう

ございますね。

堀 さうしても差支へないが、普通學校では困る

と云ふ。

新庄 幼稚園では却つて知つてくれる方がうた

ひよくて、二三人も知つた子どもが居りますと、

とてもよろしいんですの。

倉橋

幼稚園の唱歌と小學校の唱歌教授とは大變

に違ふ。そこでいろ／＼問題が起るのでせう。たとへば幼稚園でヘンに教へてあると小學校の唱歌教授の時に困りませう。

淺黄 歌ひこなせて居ないのですね。

堀 くせがついて来る。幼稚園では、いゝ氣持になつてればよいといふので。

菊池 幼稚園でも歌ひたいだけで放任しておくでなしに、私は成るべく正確に歌はせようと思つて直します。

堀 そりや、やつぱり出たら目ではいけないね。しかし、むづかしいものを正しく引つけるといふのではいけないから相當したものを選んですることだ。女學唱歌を、小學一二年でヘンにやるより、小學唱歌を適當にやる方がいゝ、と同じ様の事が幼稚園に於ても云ひ得る。こちらの音楽の先生から注文があつたといふわけではないよ。

及川 この幼稚園では唱歌は、そんなによりま

せんから困るような事もありません。

淺黄 僕の方でも大して困つたといふ經驗はありません。

堀 稚い弟妹が上の姉をまねて歌ふのは自然であり、自然にむづかしいものを覺えるからよいが、しかし間違つてゐるのは正確に導かんければならない。

倉橋 唱歌に限らず教育者の位置にある以上は、誤りを平氣な筈はなし、訂正する筈、お花見幼稚園ぢやないから、たゞ陽氣に歌つてゐればいゝといふものではない。只、あの幼兒に於て何處迄それが徹底し得るものかね。

堀 小學校の方では發聲法をやかましくいひますが、幼稚園ではギヤア／＼となりさへすればいゝんだと思つてゐる子どもがあるでせう。

新庄 えー／＼。

倉橋 それが悪いと言つたつて、よいと言つたに



しろ、一つは此方の耳ですよ。他人の聲をなほすなほさん所ではありません。先生に音楽の教養があるとなして違ひますが、何にしろあの年齢の子供だから。

新庄 その方が強いんでせう。

堀 直すものは直さなけりやいけな。そして子供の聞きまねは利用して。

倉橋 それでは妥協案としてね、歌ふ氣持からいへば、材料はどこから取つてもいゝが折角國の教育が三學年に「春が來た」を當てゝある以上は遠慮した方が隱當でせうかな、遠慮して居て幼稚園の用ふる材料がなくならぬよう、少し宛他から補充して行くと。

堀 小學校でも、檢定を濟ませた唱歌を歌はせる事になるでせう。そんな話が出て居る。幼稚園でも幼稚園に適當した物を選んで行くといふ風に。

倉橋 日本歴史は何年かやるものでせうが童話

の中にはよく出て來てゐても、それを困ると、問題にはならない。唱歌では困るといふ。まあ方針としては小學校唱歌は歌はないことにしませう。

淺黃 幼稚園に適當した歌は少いですね。

堀 作曲も歌の方も子供に分らんのがある、むづかしくて。

淺黃 倉橋先生の顧問でいらつしやるコードモノクニの歌だつてむづかし過ぎますね。

倉橋 作家が力をいれると自づとむづかしくなるんですよ。

淺黃 子供には歌と一諸に踊りのついてゐるものでなくてはホントでないでせう。それで踊りのつたい、歌を選ぶとなるからなか／＼材料がないのですね。

倉橋 小學校に行つてから正しき音楽教授として、資格ある先生に教へて頂く歌は遠慮した方が妥當で、その方針の下に幼稚園の唱歌を補充する

より仕方がないとしませう。としなければ話がまとまらないね。(笑)

堀 音楽學校で研究してゐた教育音楽はまとまつた？

菊池 あれつきりでございます。小學校の唱歌は出來上つたさうですが。

### その他いろいろ

堀 今までの話は大體小學校からの注文といった風のことでしたが、小學校に對して幼稚園からの注文はありませんか。とかく日本の教育は上から下へと壓迫されて居る。手つとり早く、この小學校に對して思ふことを仰つていたゞき度い。

倉橋 段々あるでせうが、昔からみると結構な世の中になつたですね。

堀 僕は未だ幼稚園と小學校のあいの子だから何方にも言ひにくいですが、子供が小學校に入ると、そ

の子供の觀察をし直すこともよいが、幼稚園での觀察を受けつゞ連絡が必要ぢやないかと思ふ。

及川 小學校では自由遊びをなさいますか。  
金成 致します。

及川 先日、小學校の子供がまゐりましてね、小學校では遊ぶ間がないとつまらなさうに申してゐました。

金成 遊ぶ間がないつて——。自由遊びの意味は？

及川 勝手に好きな事をして遊ぶ時間のことです。

倉橋 フリータイムのことです。

金成 それは、決して遊ばさないと云ふのではありませんが、殊更自由にお遊びなさいと申した事はありません。

堀 其處でね、幼稚園の先生も、小學校に入れて仕舞へばやれ安心でなく、時々はのぞいて下さい

よ。小學校の先生もこちらへ尋ねたり、保育を見たり也。

及川 何時も時々拜見に出かけますが今年はまだ拜見致しません。自分の組の子供だと見にまわりませんが。一年生に上げた當座は此方でも新入園児を受持ちますので忙しくて。

堀 小學校の方で考へると、小學校は幼稚園と違つた考へを持つて居ると。

及川 子供によつては、いろんな事をするので小學校は面白いとも言ひます。

新庄 子供によりますわね。幼稚園でも遊ぶより仕事ばつかりしたがる子供があります。

倉橋 一般問題になります、昔の課業主義では四十五分のあと幾分かは休息になつて區切がついてゐた。課業の時は生活から離れると思ふから休息の時間を充分自由に遊ばせる。ところが、生活主義のプリンシプルに基いてやると、それが生活

だから特に休息といふ必要がなくなる。それで一面生活に教育的要素が瀾漫して行くといふことがないでもないかと考へられます。三年生以上になるとそうしたことに耐へ得ますが、低學年のあの小さい子どもにはどうなんでせう。

淺黄 それはあり得る事です。つまり、生活指導の指導が、日々の學校生活の始終全部を先生が引きづつて居たり、押し上げてゐることになると子供は常に張り切つて居りますので、本當に自分の自由意志でない生活、引きづられた生活になる恐れがあると仰るのでせう。

倉橋 えいさうです。私から見ると、幼児として原始的な生活で來た子供にはプリンシプルから來た生活は、謂はば張りが故意すぎる恐れがあると思ふのです。遊ぶ間がないと云つた子供は、或は怠け者だつたかも知れませんが。

淺黄 作業主義の低學年教育では、私どもは、作

業と遊戯の二大形式に考へて居りますが。

倉橋 教育がちつとも入つてゐない作業、それ自身から出た作業なら、そんなに勞れない。

田原 一日の中、凡一時間を遊戯の時間においてございます。氣分の轉換、開放及び休憩等のための時間に。けれども作業に興味がのりますと、終り迄の時間をつゞけて作業をして居ることがございます。まして此方で勞れるだらうと心配いたすことがあります。

倉橋 その時に、指導が高調した生活は面白いでせうが、むりに飲ませると幾らでも酔つばらふ迄飲む、しかしその時は水をのむ「淡さ」の缺乏がありはしますまいか。幼稚園での子供は被指導意識でやつたつて受けつけやしません。濱から取りたての魚のようにはねてくね。小學校になれば子供だつて、料理人は苦勞して居るだらうと思ふでせうから、さうは、はねませんよ。

及川 今一年級は何時に始つて何んな工合ですの。

金成 八時に朝禮がありまして、一寸運動場でも遊びしてお教室に入つて仕事をして、又遊び致します。みんな一緒の時も、自由の時もございしますが。十時半にはお歸りです。

及川 お歸りがすぐですものね。遊ぶ時間もありますせんわ。

金成 幼稚園に比べて仕事の時間が多いでせうね。

倉橋 兎に角、今日ではもう餘り注文したい事はないでせう。昔はくろがねの屏がありましたよ、幼稚園と小學校教育との間に。

金成 それからお仕事のお仕舞ですが、續けたい子、終りたい子もございしますが、強ひて一緒にやめさせようとは致しません。

堀 一つには、小學校にはベルが鳴るので子供は

束縛を覚えるだらう。しかし、外から来る子供はあのベルが無ければ學校の様な氣がしない。

倉橋　むしろベルがある事が愉快なんでせう。

金成　朝など。

及川　後れて來ませんか。幼稚園では揃ひませんから。

堀　餘り後れないね。

金成　今朝あたりはベルが鳴つておならびする時、幼稚園から來たのが四五人で、外に遊びに行きましたのが後れて來ました。

倉橋　それでね、先日父兄に「幼稚園は斯んなに自由ですから朝だけはきちんとして下さい」と申しました。遅刻にするといふ譯ではありませんがね。

堀　一年生のその遅刻は來て居て遊びに行つてたのでせう。それがよそからの子供と違ふ。

倉橋　幼稚園の朝は、この頃如何ですか。

新庄　ちやんと參ります。

倉橋　幼稚園の遅刻は親の遅刻ですからやかましく云つてもよろしいですね。只始まりの時間をあの平齡の子供に適ふようにきめておきさへすれば。……では、此の邊で。何うもありがとう御座いました。(神原記)



# 太陽幼稚園

金澤市下本多町 北陸女學校附屬第一幼稚園

太陽幼稚園は昭和四年の夏から始めました、北國地方は一年を分割致しますと先づ冬が一番長く十一月の末頃から三月末頃までは雪が降りまして大變寒く又他季にあきましても昨年なども一年を通じて全く晴天だつたと云ふ日は二十幾日しかなかつたと新聞に出てゐた様なわけでございます。それでも小學兒童や女學生、中學生其の他上級の生徒になりますれば雪國にふさわしい運動も少く有りませんから割合に面白く愉快に運動出来る様ですが幼稚園兒にとりましては差したる運動も出ず唯屋内で精々鬼事遊び位なもので屋外に出て

元氣に暖い日光を浴びて愉快に跳び廻ると云ふ事が極少ないのでございます。そうして唯寒くない様に寒くない様にと厚着をさせますので體格検査の時など幾枚も〜丁度筈の皮をはぐ様にメリヤス、毛糸の物で包み込んでありますから、したがつて體が弱く何んとなくいぢけた様な氣持で明るいはき〜と活發なと云ふ子供が少なく他地方から轉任などなさつて途中に入園してゐらつしやつたりするお子様方がほんとうに快活な何となく明るいハキ〜した様子が實に子供らしく氣持がよろしゆうございます。

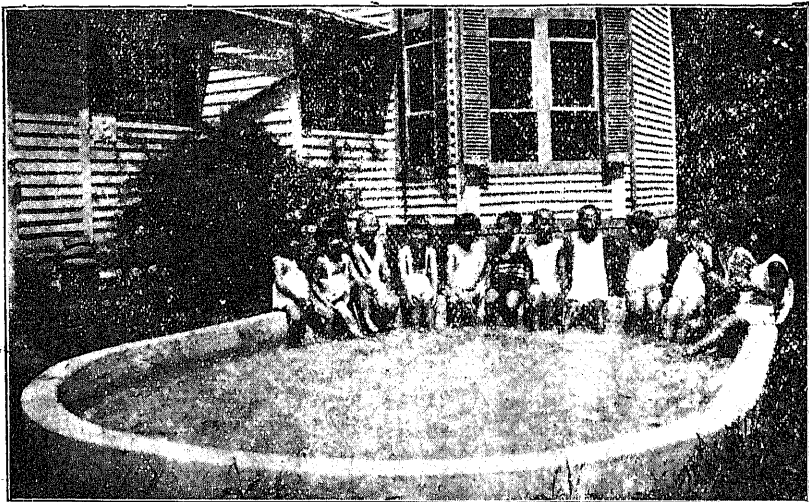
そんな様でございますから殊に體質の弱い子供等一寸寒さが強く雪が澤山降つたり吹雪いたりする時はすつかりしよげてしまつて直ぐ休園すると云ふ風で冬になりますと登園數がぐつと少くなります。

そう云ふ風で氣候が悪く運動不十分な子供たちそして殊に裏日本石川縣金澤地方の乳幼児の死亡率の多い事は全國で其の第一位或は二位を占めてゐると云ふ實に傷しい結果を見る時に私共保育者は何とかして幼児の健康を増進させたい希望で園兒に毎日幼稚園にて牛乳を飲ませ又毎月體格検査を致し月報として家庭に通知して居りますがもつともつと健康を増進させたいと思ひまして一昨年（昭和四年）から太陽幼稚園と名付け夏季休暇を利用し三週間試みてみました最初の時は志望園兒は二十七名でございました。

先づ太陽幼稚園の準備としましては園兒に着せ

る日光浴着（安い服地で男女の形は一定でございますまして身體になるべく日光が當る様な形の物でございます）午睡のために用ひる小さい敷蒲團、又は毛布、枕、タオル一枚、布か麥稈で作つた帽子と唯これ丈でございます。太陽幼稚園を始めますのに園醫に詳しく相談いたしましたして毎日園醫の外醫科大學から交代で先生に来ていたゞき時間割をさめて致しました。毎日朝九時から午後二時半までで最初の日は園兒全體がお醫者に體重、身長、體溫等色々細かに見ていたゞき太陽幼稚園開始の日から最終までどれほど變化があるかを調べていたゞき事にいたし二日目からは唯特に弱い子供の體溫を計る位にして屋外と屋内の溫度を量つて園兒を皆日光浴着に着かへさせ素足にして外に連れ出し砂遊び水鐵砲、ブランコ鬼事遊び等自由に遊ばせ十時頃に手を洗つてやつぱり外でおやつを戴きます。おやつにはビスケットを少しと牛乳一合

づゝ與へました。此の時間は約二十分位で再び自由運動をさせます。子供は唯浴着一枚ですから砂遊びでも水遊びでも自由に喜んで遊びました。暫く遊んですぐ今度は浴着をぬがせ手拭でほうかぶりをさせプールに入れ水泳させます。このプールは子供が大變喜び夢中になつて泳いだり跳んだりして遊びました。プールの水は子供の膝下半分位に水をはり毎日園児帰宅後直ぐ流してはるかへました。プールにはいる時刻は十一時前後です。前日はつてお



いた水は子供には冷た過ぎないで丁度良くなつて居りました。併し其の時少々熱のある様な子供は絶対に入れませんでした。水泳時間は十分乃至十五分位で止めに致しましたがさあ上り致しませうと申しまでも水泳は面白いものですからいつまでもぐづぐづチャブ／＼してゐて上るのを思ひ切れないらしいので、いつも私共一二三でお上りしませうね、ハイ一二三といひますと我先きにと喜んで走り上りました。それから樹蔭につれて行き一人々々ぬ



れた身體を拭きまして直ぐ日光浴を致しました。

日光浴は庭内で最も良く日光の當る草原の上に吳坐を引き裸にしたまゝ其の上に臥させました。其の時例の布か麥稈の帽子を頭と目の邊に被せました。これは日光が強くなるのを避ける爲でございませう。

日光浴の時間は初日は五分間位で漸次に時間を三分或は五分位づゝ其の日の光線の強弱によりまして一日々増して行きました。

日光に浴してゐる體はあぶられて熱くなり汗が出て來ます。それで體を自由に横寢でも仰向きにでも時々かへますと日光がまんべんなく當つてよろしゅうございました。しかし子供が熱いと訴へました時には樹蔭にでも連れて行つて身體を涼ませ再び時間の來るまで浴させました。子供はうつむけになつてあぶつてゐますと待屈たものですか先生まだ？ まだ？ と聞きます。ハイもう少

しですよ一二三といつては仰向けにしたり今度は横向きですよ帽子をやつぱりお頭とお目々の所に被ぶせてハイ一二三と云ふ様に活氣づけ、又帽子を忘れてかぶらない子供を良く氣をつけて被して廻り、耐へず皆さんほんとうに辛抱強いですから段々強くなりますよと云つて活氣付けてさせました。お醫者は溫度や時間を耐へずばかり子供の汗の出具合其他色々注意して下さいました。

始めの十日位は一二三といつて號令かけたり又出來ない小さい子供には抱いてさせたりいたしましたが馴れるにしたがつてちやんとおとなしく自分で熱くなると身體を變へて玉の様な汗が出てゐるのを見て先生僕こんなに汗が出ましたあら、何々ちやん澤山出たなど人のをみたり自分のを見たりしてだんくこうして強くなれるのだと自覺するやうになりました。こうして時間を量つて日光浴を済しますと一二三といつて皆一緒に起まして

自分のタオルを持つて走つて屋内に入ります屋内にはちやんと鹽に冷水を吸んでおさましてそれで各自のタオルを固くしぼり汗の出た熱した身體を丁寧に拭いてやります。子供はこれはほんとうに氣持がよいとみへましてふいて戴く時は皆我先きにと走つて來ました。

ふき終りますと前の日光浴着をさせましてお晝食の用意をいたします。

前に申しませんが私共この仕事のお世話をしてゐますものは園長と園醫の助手とそして保姆四人でございます。

保姆は二人づゝ交代で屋外で子供のお世話をし他の二人は臺所で其の日の子供のお辨當の御菜を作りました。始め營養の事や子供の嗜好を考へ獻立表を作り園醫に一覽を願ひ又隔日に園長先生も西洋料理をして下さいました。

第一回の太陽幼稚園の時はお料理の好き嫌がご

さいましてお魚が嫌でお香物ばかり食す子供や西洋料理等でも随分考て西洋の先生が作つて下さるのですが矢張り六ヶ敷しく色々工夫して食べさせました。終りには嫌な物も少しは戴ける様になつた子供もありました。第二回目の時は前年の子供もゐましたが概して好き嫌が無く日本料理は云ふまでもなく西洋料理に困つた顔をみせる子供は殆ど一人もありませんでした。大抵は少しも残さずきれいにいたゞき中には二度も三度もおかわりをする子供も随分ありまして食事掛りをしてゐる者にはおかわりが澤山あつたりお皿がきれいになつてゐるのを見るとほんとうに嬉しく感じました。又毎週金曜日にはお食事の後にアイスクリームをこさへて與へましたこれも子供は大喜びで一人も文句云ふ者はありませんでした。さてお食事がすむと一寸休憩し直ぐおひるねをいたします。このため風通しの良い保育室二部屋を寢室として

置きお晝食を戴いてゐる間に食事の給仕をする者と、寢室の蒲團をちやんと敷いて直ぐ來てねられる様に用意しておきました。

子供一人々々をそつと寢床に入れ汗の良く出る襟首やあごの下邊に園長先生が香粉をふつてそつとなでますとほんとうに喜び寢床に静にはいつて自分の番の廻つて來るのをちやんと待つてゐました。

子供は寢室にはいるとほんとうに静かですからねつきの早い子供は直ぐ眠つてしまひますが時々神經質の子供が遅くいつ迄も目を開けてやかましい事は云ひませんが手のおもちや等してゐて仲々ねつかない子供がありましたそんな子供の側に行つて團扇であふぎながらそつと頭や手をなでゝゐますとさも嬉しさうにしてゐますがいつの間にかねついてしまひました。そうしては又眠れない子供の側に行きそう云ふ風にしてはねかせつけま

したがもつと寢付きの悪い子はねないで隣の子供の足をコツ／＼ついでみたり手を出しておもちゃをしたりして午睡の時間を一睡もしなかつた子供もありましたが皆静にしてやすんで居りますので聲丈けは流石に出しませんでした。こんな風に始めの一週間もつとそれ以上午睡の時間を待屈そうにねてゐてあつちへむきかへりこつちへむきかへりしてねませんでしたが終頃にはとう／＼良くねつく様になり起きる頃になりましたも一番終りまで良くねてゐた様な事もあり午睡の習慣をやつとつけました午睡の時は私共は耐へずみまもりあまり風が烈しくあたつたりすれば窓をしめたり寢臺から落ちぬ様に汗等出して暑さうにみへる時は蒲團をすかし團扇であふいだり香粉をそつとふつたりしてをりましたが私共こうした時にも感じました事は小さい子供にもやはり公德心のある事でしたどんなに待屈でもぢつと静に我慢して時々は小さ

い聲で私共が側に居りますとあのねと話しかけた  
り質問したりした事もございましたが大抵は静で  
感じさせられました。

あかしかつた事は四つになつた坊ちやんがねる  
事はいけないと思つたのでせうか、僕ねないのと  
いつてだまつて別に悪戯するでも無くふとんの上  
に坐つて皆ねてしまつて静で誰も相手になつては  
くれないのに話もせず唯目をぱつちりあけて枕を  
いぢくつて抱いてみたりあいてみたりしてゐる中  
に其の儘ヨックリ／＼して今にも倒れそうになり  
ますのでそれと思つて横にさせようとすると直ぐ  
目をさまし、うん僕ねないのといつて又しばらく  
するとふら／＼しますのであぶなくてみておれな  
いのです。ぢや先生だつこして上げませうねとい  
つて抱いてあげるとしばらく目をあけてゐますが  
段々目がふさがつて行くのでさあもういゝだらう  
と思つて横にすると、うん僕ねないのねないの、

といゝます。あゝそうね和中さんはねんねしない  
のでしたね。ねないで威張つてゐるのでしたね。  
さあねてはいけませんよ。大きなお目をあけてゐ  
らつしやいねといつて抱いてゐると又ぞろねむり  
出すのでした。そうして二度目か三度目でやつと  
ねさせつけて床にそつと移すのでした。目があ  
て家へかへる時、和中さんねんねしなかつたの？  
ときゝますと僕しらん間にこうしてゐたと横にね  
てゐた格好をしてみせてどつと私共を笑はせまし  
た。

そうして午睡は大抵一時間乃至一時間半位にし  
てあまりねすぎてゐる子供はそつと起して廻りま  
したが起されてキョトンとしておこしてゐる者が  
誰でそうして自分がどこにねてゐたか氣が付くと  
不思議な顔してゐますがあとなく起きてあちら  
の部屋へ行きおきた順番に洗顔し後冷水で固くし  
ぼつた各自のタオルで汗を出した體をよんでいた

といて平常着ときかへて家へかへるのでございます。

尙敷布や日光浴着枕かけ等よごれますと家へもたせてかへし洗濯をして用ひました。又ぬいだ日光浴着は直ちに日光にて良くかわかし明日のため用意しておきました。

さて結果でございますが太陽幼稚園が始る時園醫に子供の體重身長其の他色々みていただきましたが、最終に又量りました時はみんな量が増して居りましたし子供の體は大變日にやけて黒く目に見えて元氣さうになりました。御家庭の方々の申されますのに「宅の子供は冬になりますともうとても良く風邪を引きお薬の絶間がないのですが今年はおかけ様で風邪はまだ冬になりましてから一度も引きませんのでよろこんであります。太陽幼稚園が來年もございますなら小學校に行きましてもお仲間に入れていただき度うございます。」と云

つて喜んで下さつた方々もございました。訪問致しましたり母の會の折り伺ひますと「ほんとうに結構でございます。去年は今頃温泉に行くやう色々いたしましたけれど今年は割合に丈夫でよろこんで居ります。」といわれた方や、又午睡をする癖がついてうれしいと申された方もありましたし、子供にお家でおひるねなさいますかとさしましたときやはり四五名いつもおひるねをしますといつた子供もございました。私共太陽幼稚園をしてゐる時日にく黒く焼けついて行く子供の體を見、スヤ／＼と心地良げにやすんでゐる様子を見まして何かさつと幾分でも好結果があるだらふと樂しみつゝ日々働いてゐました。そうして毎朝大抵こんな歌を子供さんといつしよに歌つて必ず實行する様にお話し致しました。

この歌は何か健康に關する物をと物色してみましたが見當りませんので私共で作つた實に拙い物

ですがやさしい節をつけて左の歌をうたいました。

1、朝は早くお目々をさまし

ニコ／＼元氣でおさよ／＼

2、楊子を用ひお口を注ぎ

お顔もお手々もきれいに洗ひ

3、冷水磨擦は體のためよ

體操も忘るな朝食の前に

4、障子やお窓をすつかりあけて

きれいな空氣と日光を入れよ

5、お乳に果物野菜に肴

お肉も食べて強くなれ

6、湯浴みをするのは夕食の前よ

夜は早くねむれ／＼

それから参考のために太陽幼稚園の時間割を左に印します。

九時——九時三十分(歌をうたったり  
お話を聞く時間)

九時三十分——九時四十五分(日光浴着にきかへたり  
熱をはかつたりする時  
間)

九時四十五分——十時三十分(砂遊び、水遊び、プラ  
ンコ、鬼事遊び等する  
間)

十時三十分——十時四十五分(おやつをいたじき  
又は五十分まで  
牛乳を呑む時間)

十時四十五分——十一時(自由遊び前と同様)

十一時——十一時十五分(プールにて水泳する時間)

十一時十五分——日光浴

十二時お晝食

十二時四十分頃より 午睡の時間

二時半に歸宅

# 朝 三 分

四月の末の或る朝、幼稚園においでになつた小父さん（幼児は倉橋主事を小父さんとよんで居ます）は黒のソフト帽と鼠色スプリングコートをぬいで大きな脇かけ椅子にふか〜とおかけになり、ますとつゞいて信夫さんと、和子さんと君子さんは、小父さんの後からついて来てしづかに椅子に腰かけて圓い卓をかこんで互ひに顔と顔とで話し合つてゐました。小父さんのところにおいでのお客様がいつもなさるやうな様子して。

やがて小父さんは新刊大型の外國保育雜誌をひろげて見ていらつしやると三人はそろ〜と小父さんのまはりによつて來ました、小父さんはよつて來た三人へ

Sun, Moon, Stars!

Watch me go!  
You are just jewels in  
と春の歌を誦んで下さいました。ハンス トーマの畫いた子どもが春を謳つてゐる繪も見せていた  
きましたと、

あつ ひらがあつある！

信夫さんは歌をきいてゐながら小父さんのおつむのしら、がを見つけてしまつたのです。そしてたう〜大きなデスクに腰かけてしまひました。かうしなけりや小父さんのおつむには手が届かないのですもの。一本ぬきました。君子さんも一本、和子さんも。小父さんのおつむの髪は黒くて太くて眞黒、従つてその中のひらがもはつきりしてゐますから、可愛い〜手では抜き易いとみえてこのち

の方に夢中になりました。六つの手で中の方までかきまぜてしまひました。ほーら、こんなによ、私のもこんなに長いわ、一々小父さんに見せてゐます。小父さんはあつたいたいたい……誰か、三本ばかり一緒にぬいてしまつたらしいのです。

さあ、又今度ね、又ね、と互ひにお約束して三人の兒は保育室に歸りました。

僕、小父さんのひらがぬいたんだよ。

小父さんエイゴの本読んでいらつしたわ。

こんなに長いのぬいたのよ、(一尺位を手で示す)きいてゐた負けぬ氣の欣一さん。

僕、僕だつて堀先生のぬいた事あるよ。

その後座談會にて堀先生のお隣に腰かける光榮を得ましたのでそゝつとお頭を見ました所がどうでせう、この先生ばかりはあべこべに年をおとりになるのではないかと思ふ程漆黒の髪艶々しく一本のしらがさへ見えます。さてはあんまり信夫

さん達の自慢が美しく思はず堀先生の白髪を假想してしまつたらしいのです。

それにしてもまあ一寸想像してみても下さいまし。三人の兒が小父さんのお頭のしらがを夢中でさがしてゐる様子と、兒等にかこまれて溶けさうな小父さんのお顔とを。(よしこ)





# 交通機關と通信機關の今昔

氏 原 鋳

本記事は保育上直接の参考とはならざるも昔時交通と通信機關不備の時代の如何に困難なりし状態を知るゝ事の無益ならざるを思ひて

昭和の今日は海陸共に交通機關ととのひ、海には汽船の定期航路あり其設備待遇も大に改良せられて氣持よく、陸には汽車電車自動車等の快速なる乗物あり、汽車は明治五年始めて東京横濱間十八哩の開通あり之れ我國に於ける最初のものなりし、次で大阪神戸間開通し爾來諸方面に鐵道の布設せられて全國の隅々に及び、今日にては國有の鐵路の總程一四五七九キロ二萬哩以上となり、昔時長時間を要せし旅行の苦しみも此交通機關の便によりて、時間を節約し容易く目的地に達するを得る實に便利の時代となれり、昔時長時日を費や

せし旅行のさまを詠める能因法師の歌に  
 都をば霞とともに出しかど秋風ぞ吹く白河の關  
 今日能因法師を在らしめば如何なる歌をよむであらふか、近時飛行機飛行船の空中往復を加へたり彼の昨秋東京に於ける全國保育大會開催の節の如き各地方より多數の出席ありて盛會なりしは、全く今日の交通機關の便によるものにて昔時なりせば兎ても此盛況を見る事は出來ざるなり、又毎夏文部省開催の講習會に出席する者又教育上の視察として上京する者又遠く地方より勉學の爲め出て來る者又近時盛んになれる登山者寒國の「スキー」

「スケート」に行く者又各地名所の探勝山間の温泉等の行樂にも、皆今日交通機關の發達によりて便利を得、斯くあらゆる交通機關に恵まれたる現代の人々には其便利に慣れて此有難味を別段感ずる事なからんも、私の如き老人の昔時の交通不便を體驗せる者には大に之れを有難味深く感謝する次第で有ります。

通信機關としては今日電信電話郵便等の設備は全國に開通し尙無線電信・「ラヂオ」放送・飛行郵便等によれる通信の迅速なるもの有るは、昔時には兎ても見ることも出來ず又想像も及ばざるものなり。

電信機は明治二年東京横濱間に始めて開通し郵便は明治五年全國に開通せられました。昔時の通信としては驛傳にて運ぶ飛脚と言ふ者あり、徒歩疾走して書狀を運ぶに中々時間かかり今日の郵便の比に非ず。至急を要する時は近きは乗馬に遠き

は早打ちとて使者は胴體に反餘の布を巻き筋肉のたるまぬ様にして駕に乗り其駕の中程に大きき布をたれ之れにつかまつて晝夜兼行で搖られつつ數日を費やして目的地に達するもので其疲勞の程は察するに餘り有り。彼の元祿十四年淺野内匠頭の殿中に於て吉良上野之介の刃傷事件を國元赤穂へ急報する時此早打を以てしたり。之れも今日の電報の比に非ず如何に其勞力と時間を費消せる事を。

明治の初年頃には未だ汽車が出來ず陸行には東京より京都迄東海道を取るに、五十三次を徒歩にて泊りを重ねて百三十里程を約二週間を費やし、其途中箱根八里の嶮大井川渡りの難所あり、大井川は今日にては橋が架せられたるも昔時はなく連臺と言ふものに乗る之れを四人の裸體人夫のかついで川中を越すもので、時に雨降り増水すれば渡る事出來ず減水を待つ爲めに滞在の止むなき實に厄介の場所なりし(川止メト云フ。私は汽車で此川

の鐵橋をわたる時例も昔の俤を偲びつつ通過いたします、又海上を行くに今日の如き汽船なく和船の帆の力によりて進む事とて順風で進みても中途で風向き逆となれば元の處へ吹き戻され中々目的地へ豫定通到着が出来ず。此和船に乗りて困難した經驗談を左に記るす。

明治元年今より六十四年前私の十歳の晩春御維新の際、東京在藩邸の家族一同は攝州なる國元に引き移る事となり、此一行は海上による事となりて大阪灣へは十日間で到着の豫定で大なる和船に乗り込み東京灣を順風で出帆しました、夫れより伊豆沖に進みしに逆風となり吹き戻されて或港に止り再び順風を得て駿河の海上にかかりし時又風向變りて吹き戻され又順風で進んで遠州難にかかるとに又吹き戻され斯様に度々と繰り返へす中に豫定の日數も過ぎ一同は何時大阪に着く事ならんと憂慮に日を送る折柄茲に一週間停船をなす事件突發す、これは乗船者中の婦人の俄に産氣づきたるにより上陸させて分娩させねばならぬ事となり急

ぎ或家に移し幸にして安産し一週間の後歸船したり。一同はさなきだに延着に心急がるる折柄にて大に迷惑なりし。夫れより數日後漸く大阪灣に安着す。實に此長き船中生活は苦痛なりし。殊に子供等の間食物の盡きて求むるに由なかりし事を。此船の延着に付て一の悲喜劇を演ぜり、此乗船者一同の戸主は先きに藩主に從つて上洛し後任務を終へ（東京家族等の出發の頃）東京の家族を迎ひの爲め東海道によりて着京して家族等の既に國元へ出立し最早國元へ到着せる日取なりと聞くも其事なきを以て或は難船の不幸に遇ひしものならんと一同は落膽萬々憂に沈み悲觀を極む。これが今日ならば電報を以て問合せば安否の直ちに分るものなるも其當時は此便利な機關なき事とて、唯徒らに歎息する計りなりし、斯くて戸主一同は兎も角歸國する事とし歸着して各家族の無事なるを見て先きの悲哀は喜悅に變りたり、以上昔時の交通と通信機關の不備の時代の不便なりし實例を述べ、便利なる現代の學びの力による事を感謝す。

# 一つの願ひ

幼児教育に就て一年なり二年なり所定の學理的  
研究と實習を終へ、あふるゝ希望と理想を持って實  
社會に第一歩を踏み出された若き保姆諸姉、扱我  
が園兒、我が組、我が幼兒の前に、實に生き甲斐あ  
り楽しくうれしい朝夕を過される事とせう。が一

年もたつと思はぬ、又解けぬ疑問が一つ二つ、や  
がて之もあれもと出て來るのではないでせうか。

又若いお母様が「初めてなので親の方の育て方  
子供にのぞむ事にも無理があるのではないかと思  
ひます、かういふ事は？ あゝいふ事は？」と多  
くの疑問、質問を持つて居られます。

十年二十年保育に従事して居る者をまづ経験者

と申しますならば其経験者でも、はたと疑問に行  
き詰り時にははた／＼とつ解けばまた一つ、次  
ぎ／＼にあれこれと小さい事大きい事の別なく疑  
問に苦しむ事は多々ありませう。

幼児教育界唯一の歴史と權威ある幼児教育紙上  
に、質問欄なり、問答欄なり、名稱は何でもかま  
いません、さういふ意味の、質問と應答の欄があ  
つたらどんなに幸かと思ひます。

質問欄を置くように、一讀者氏の他に  
も御希望がありますので、本欄を設ける  
ことに致しましたから、どし／＼御利用  
下さい。

一 讀者

# 人形芝居の人形について

青柳節子

毎號「幼兒の教育」を手にして、いつも乍ら、皆様の有益な御發表を拜見致し、私等は眞に教はる所が多う御座ぬます。付きましてこの度は、私も貧しい、經驗のうちから、少し紙面を拜借して人形芝居に用ふる、人形製作について、のべさせて頂きます。

人形芝居は、どちらの幼稚園でも、子供達に非常に歡迎されるものであることは、同じでございます。見物席で眼を圓くして、舞臺を見つめてゐる様を見るとき、又同一の脚本を再三上演しても倦ず觀てゐるのを見ると、どんなに、子供達が興味をもつものであるかと、云ふことがわかります。それと共に、その熱心な觀客を前にして、演ずる私等の責任を強く感じ、より以上の物にした

いと云ふ、慾望がわいてまゐります。

ところで、私も初め上演の頃は、箱人形、蠟人形、綿人形等をこしらへました。が、人形の着物や繪の下手な私の書いた平面な顔だけでは、どうしても、その人物の感じが、なか／＼思ふ様に出ません。まして、あやつり人形の様に、下半身の運動がありませんし、手の運動も自由ではありませんので、尙その表現がむづかしい様に思はれました。そこで私は、或る知人のお話を参考に致しまして、次の様な人形のこしらへ方を致しました。

それは、先づ新聞紙を細く細くちぎりまして、それを古鍋様の容器に入れて、水をひた／＼にさし、弱火にかけて、氣長に煮つめるので御座ぬます。これは瓦斯等にかかけましては、第一火の工合

も良くありませんし、經濟もたまりません。一番よろしいのは、外籠を拵へて、半日も一日も煮るので御座りますが、私は、この冬、ストーブを焚き乍ら、あの鐵板の上のせて鐵のあたゝかみで、毎日保育の傍ら煮ました、そふ致しますと、後には、ドロ／＼の糊の様になつてまゐります。それを、手でしぼり固める様な氣もちで、顔をこしらへて參ります。この時に指を入れる處だけを穴にしておき、登場人物の特徴や鼻や、頭部の格好や耳等もつけて、出来上りましたら、日光に乾します。乾きますと、粘土等を混ぜました物と異つて極めて軽く、又非常に丈夫な物が出来上ります。その上に、胡粉をセラチンでといて、眞白にぬり乾いたら繪具で、顔を書きます。

こふして書いて見ますと、大變面倒で、手數がかかる様でございますが、實際致しますと、極く簡単に出来ます。私は子供と共に、上演の日の樂しさを語らひつゝ、拵へたり顔書き等致しましたそんな風にして人形を拵へてまいりますと、子供

達も、人形の特徴から、いろ／＼とその場面を想像して、それはそれは楽しみにいたします。紙は二合五勺人位の容器にいつばい煮て、人形六七個から十個位出来ました。

も一つ、上演の方法に付まして、脚本によつて、多勢か一時に登場する場合、人形と臺詞との關係が不明確で、どの人形の云つた臺詞か、子供には分らない場合もある様な氣が致しますので先日は、一人が脚本をお話風に直して、それをゆつくり讀んでまいりますと、その筋の運びにつれて、他の人達が人形を動かして行きます。こふ致しますと、一寸上演しにくい様な處も、幕間に解説が出來て、人形の動作も好く出来、筋も子供に理解できる様子で、私の上演致しましたところでは、大變好結果の様でございます。尙、人形の拵へ方や、上演の方法に付いて、他に良い御研究が御座居ましたら、御指導下されば結構に思ひます。拙い文章でおわかりにくいところもあるかと思いますが、どうぞ、御推讀下さいませ。

# 五月の手技材料

目白幼稚園 和田 實

例に因つて、五月の手技材料を考へて見ませう。

櫻の時節は去つて、つばじ、さつき、の時節となりました。吹き流しが昔ならば家々の屋根の上に立つのでせうが、時節柄鯉幟が少くなつて、何だか少し物足らなさを感ぜますが、其代り屋内で手技材料に鯉幟を造るのも面白いでせう。鯉の口には畫學紙の裏打ちをすると口が圓く開いて具合がよくなります。體部からだの方は何うも圓くふくらみませんが、之をふくらませるには、最初、鯉を帖る時に、一枚の紙を中壁にして其兩方に鯉の體部からだを少しふくらませて貼りつけると宜しい。貼り上げた處で糊が乾いたらば中壁にした畫學紙の要らぬ

部分を缺み取れば宜しい。鯉は成る可く、黒と赤と二色にしたい。大きさは大きいのが七八寸、小さいのが五六寸位幟の竿は篠竹が宜しい。鉛筆位の太さが適當でせう。長さは一メートル位、先の方に「ヒゴ竹」(豆細工に用ゆるもの)を十センチ位に切つて竿と十字に差し込み風車をつける。風車は折紙で造り豆で取り付ける。竿頭には粘土細工の玉に金色の「ニス」を塗れば上等です。「ニス」の造り方は藥屋から「ラツクニス」の瓶詰(普通ビール瓶)を買つて來て、之に繪具用の金粉(實は銅粉)を入れて筆で塗れば宜しい。或はそんな手數を掛けずとも、クレオンの折れ屑を小皿に集めて

トロ火の上で融かして塗つても宜しい。更に吹き流しをつけるならば組紙の材料を更に細く缺したものを口輪の紙に貼りつければ宜しい、色は五色位で、是で鯉幟が出来た、部屋の適當の處に立て置く面白いでせう。子供の製品は家づとにさせる。(是は先月分の中に書く筈でしたがつい忘れましたから後の祭りで申譯ありませんが茲に記して置きます)

粘土細工及之に類する手工は今が最上の時期です。精々遊ばす可しです。出来上つたものの上薬(糊薬)を掛けて焼くのは甚だ手数が掛りますが、其代りにクレオンをとかして塗つて居る人がありましたが、妙案だと思ひます。之には原品を素焼する程に乾かさぬとも差支ないので、一層、世話がありません。

五月の末から六月に掛けては愈々初夏の季節で追々水の親しまれるときで、金魚屋の活躍時期で

せう。夫れて手工材料は主として此方面から輸入可しです。

池の小舟、折り紙でボートを造り、之にクレオンをとかして塗ると水に浮ばすことの出来る、お舟が出来ます。舟の形を工夫したり帆を上げたりすると尙宜しい。モーターボートや小汽船も面白く出来ます。大きい子供ならばボール紙で軍艦が造れませう。塗料は存分に塗らぬと水が滲み込みます。

水出し、初夏の玩具に水出しはなくてならぬものです。玩具屋の店頭には硝子製やセルロイド製のもの、澤山ありますが、先生の手製も子供には有り難いものです。教育上には勿論、此方が大必要な仕事です。先づ一番簡単に出来るのはゴム管の先に噴出する口の方の工夫をして、一本の棒に噴き出さすか、數篠の筋に噴き出さすか又は玉(セルロイド)の吹き上げにするか、或は人形の



頭や鳥の嘴から噴き出さすか、夫々工夫して噴き出す口を造り、ゴム管の他方の端に重壓を加へてもつぶれぬ様に篠竹の一二寸に切つたものか筆の軸の切りたるものを差し込んで、之を水槽の底に沈ませ、石か何かで重しをして止めて置くのです。重しをのせる代りに石をしぼり付けても宜しいので仕度が出来ました。水を入れて吸へば直に噴泉は勢よく出て來ます。ゴム管のない場合には篠竹で造ります。其方法は先づ篠竹を入要の長さ丈に切り（水槽に入れる部分と噴口に導く部分と水槽の上縁に跨がる部分）之を洋傘の骨で造つた平錐で竹の節を抜いて導管を造り、次に曲げ場所の接ぎ手として立方體の木を採り（丁度正立方體の積木の様なもの）之に直角に相隣れる面から穴を開けて穴の中が立方體の内部で迎角に開通する様に造らへて篠竹を接ぎ合はすのです。硝子で導管を造るには先づ適當な太さの硝子管を買つて來

て、之をアルコールランプ又は瓦斯バーナーの上にかざして一部を眞赤になる迄熱し、赤くなつて軟くなつた時に曲げるとも引延ばすとも自由に細工するのですが、成る可く手早く行らぬと直に冷えて堅まつてしまひます。噴き出し口の細い口を造るには軟くなつた時に急に引つ張ると口頭部が太い部分から急に細くなります。其細くなつた先の方を適當に折れば「口」が出來ます。水出しの玩具はゴム管の方は子供の細工に出來ますが、其外は子供には出來ません。是等は先生が造つて見せてやるより外に仕方がないでせう。併し、造へて見せてやるのが何の位教育的だか知れませんが、少し面倒でも見せてやりたいものです。

水車。水出しの水で色々活動させる玩具の原始的のものです。原料は大根と經木板で充分です。大根を適宜の大きさに切つて水車の軸とし之に經木の羽根を取り付けければよいのです。極めて簡單

に出来ます。又、軸を木にして羽根をブリキにしても宜しいでせう。(子供には不適當)野外で臨時に造りたかつた時には草の球根を堀つて軸とし之に笹又は木の葉を糸で縛り付けても出来ますが是も子供には六ヶ敷いでせう。

垂蓮、花辨は一枚毎に蠟を溶かした中につけて充分に滲みさせ、之を集めて一々蠟糊にて貼りつける葉も蠟に滲みさせて乾かす。是は出来るそばから水に浮かすことが出来るので、子供は悦びます。

金魚、黒や赤等の折紙で金魚の形裏表二枚を切る。此際、腹の方を成る可く水平になる様に輪廓して糊代を少し付けて置く。次に金魚の腹の方臺紙に糊付した後、背の方を糊付けにして、更に臺紙と共に全部を蠟塗する。出来上つたならば水面に浮かせて宜しい。此方法で水鳥も出来ます。但し蠟塗は先生の仕事になるでせう。

金魚の別法、前項の方法で、造へたのは水中に沈ませるとしては色が流れたり、こはれたりしていけません。それで別の方法としては西洋紙の「すき色紙」と云ふのを買つて(よく新聞の折込廣告などに使つてある紙)之で、ボール紙を金魚の形に切り抜いたものを包み、そして充分に蠟塗したものに「重り」を糸にて結び付けて水中に入れる。此時糸の長さを加減すれば金魚は水中適宜の處に游泳することになるでせう。更に「すき色」紙を巾三、四ミリ位、長さ二十センチ位に細く切つたものを適宜束ねて重りをして水底に沈ませると海藻になるでせう。そして金魚を其間に入れると面白いものが出来るでせう。海藻には蠟付は要りません。此方法で浦島太郎の龍宮行などを工夫することも出来ませう。人物は金魚と同様造り方にし、龍宮城も同様でよいでせう。或は遠景に赤い屋根に白い壁が見せたかつたら、大根とにんじ

んとを使つて立體的な龍宮を積木造りにして接ぎ目は小揚子でつなげて城壁の中からのぞかせると逆もよい遠景が出来ます。尤も、此場合には細工ものばかりでは眞景が出ますまいから金魚藻や杉の苗・岩石などを使つて海底の氣分の出る様にするのが必要です。

川遊び、是は地上に適當に凹所を逐ふて川巾二三寸の川を造り兩側には適宜に堤防を造り橋を掛け、舟を浮べ、水車を仕掛けて置く、仕度がすつかり出来たら水源地から水を落とす。水は瀧となり淵となり、川となつて延々として流れて行く。笹舟は流れる。橋の下はくゞる。水車は廻はる。子供は逆も遊ぶでせう。是の實際經驗としては梅雨時によくあることですが、雨に濡れながらの實際は感心しませんから、水の少し豊富に使へる處では何とか利用して行つて見て下さいませんか、何んなにか悦ぶことだらうと思ひます。

以上で、大體、此季節に相應した手技材料と其應用的遊びを説明しましたが、茲にも一つ行らせたものは水道遊びであります。是は一組の子供を全部一時に遊ぶことは困難かと思ひますが、數人の大きい子供を選抜して行らればさつと面白く行くと思ひます。

水道遊び、先づ竹の節を抜いたものを幾本も造へて置く、「接ぎ手」には少し太い竹を二三寸位に切つて置く、曲り角には太い接ぎ手の一方が節で塞がつたものの横に穴を明けて直角に差し込める様にして用ゆ、偕て、斯様に準備が出来たら、地面に適當な溝を堀り次に水道管を順次に埋めて、一方は水源に一方は池なり、泉水になり導き、仕度の終つた所で水源に水を入れる、噴出口に水出し玩具を適當に仕掛けると面白く噴き出すでせう。川遊びと水道遊びは何方も子供を幾組にも分けて、夫々造るもの、仕掛けるものを分擔させるこ

とが必要で、す。甲さんは橋を、乙さんは水車を、丙さんは瀧を、誰さんと誰さんは何處から何處迄の堤防をと言ふ様に、各分擔を極めて、作業をさせ、之を適當に統制して、修繕やら、模様變やら然る可く、注意して、愈よしと云ふ處で通水すると云ふことにすれば宜しい。大分大仰な仕事ではありませんが、頗る面白い仕事になると思ひます。水に就いての遊びは人數の少ない時はまだ色々であると思ひますが、幼稚園の様な大人數では衣服を汚したり、濡らしたりするものなどが出来て、管理が中々骨折です。以上の二つだけでも實際行るときには相當骨が折れるだらうと思ひますが、此位の程度ならば成功は請合です。そろ／＼梅雨期も近づきましたから、注意して御研究になれば部分的には幾等も實驗の機會があると思ひます。

### 兒童保護の先覺者を語る夕

第五回乳幼兒愛護週間の催しの一つとして、五月五日午後六時半より、東京社會事業協會主催で、神田一ツ橋の帝國教育會館に開催された。

一、ロバート・オーエンを憶ふ

小島 幸治氏

一、ペスタロッチの思想について

野口援太郎氏

一、フレイベルを語る

倉橋 惣三氏

一、モンテッソーリとその思想

河野 清丸氏

講師は何れも、その語られる先覺者についての第一人者であり、最も適はしき方々で、深き御造詣中より生活や人格、或はそれ等を背景としての思想を語られ、和やかに偉人をしのべる集ひであつた。



## 五月の園藝

大 岩 金

爛漫たる櫻花の候は既に過ぎて今は葉櫻やその他の樹々の若葉の新緑をめぐる頃となりました。

しかし花園は前月におとらぬ美事な時でありま  
す。即ち昨秋蒔き下しました二年草や宿根草など  
夫々その美を競つて居ります。それ等草花の極普  
通なもの栽培法等に就きましては第三十巻第五  
號に簡單ながら申し上げて居りますから省略する  
事に致しましてそれに書きもれて居りますもので  
今心づきましたものゝ名稱を挙げますればフロツ  
クス類、石竹、ニホヒアラセイトウ、シレネペ  
ンデユラ、アルメリヤ、ミヤコワスレ、アワモリ

サウ、デキタリス、オダマキ、昇り藤、芍薬など  
花木類では牡丹、藤、薔薇、エニシダ、シヤクナ  
ゲ、ツツヂ、八重山吹などでありませう。

### 繁殖

朝顔は一般の春蒔種子よりも少しおくれて八十  
八夜前後に蒔くのが適期とされて居りますが、そ  
れは大抵五月の三四日頃に當り本年は三日になつ  
て居りますが、丁度その頃に播種すればよいので  
あります。朝顔の種類は是を二大別して大輪種と  
變化種にして居りまして古から朝顔専門に栽培  
してゐる人もなか／＼澤山ありその栽培法などに

至りましても色々人によつて異なつて居りますが、私共素人特に小供作りと致しましては大輪種を選びその栽培法もなるべく簡單なものとつた方がよいかと思ひます。さて種子の蒔き方でありますが、別に名稱もなく大量を蒔きます場合には苗床又は種子蒔鉢、箱等に散播にすればよいのであります。名稱別にして蒔いたものとか、子供一人／＼に一鉢づつ分擔して受持たせるとかいふ場合には、夫々名稱を立札に書き付けまして始めは三寸鉢に二粒乃至三粒を點播致します。一鉢一粒にしなないのは萬一にも發芽しないやうな事のありました場合の豫備であります。この點は子供にさせます場合などは特に必要かと思ひます。かくして播種後は水のあまり乾きすぎないやうに注意致しますれば一週間前後には發芽して參ります。發芽しますとやがて二葉があらはれ是は日ならずして展開するのでありますが、この時稀に種皮を冠

つたまゝで伸びて完全に開ききれない場合があります。ますからこの時には如露で灌水して然る後丁寧な皮をとつてやるのであります。鉢作りにおきましてはこの二葉は後々までも永存するのを上乘として居ります。かくて播種後二週間すれば二葉も相當に伸びてやがて本葉が出ますやうになりますから朝顔におきましては本葉の出ないうちに第一回の移植を致します。この時には三寸鉢に一本づつ植えます。最初に二三粒まきましたものも植ゑ替へて一本丈を鉢の中央に植ゑるやうに致します。そして二三日は半日蔭の所におき漸次日當のよい所に出し一週間位たちましてかち油粕の腐汁の稀めましたものを葉にかけないやうにやります。そして第二の仕事に移るのであります。是は次號にゆづります。

ゼラニウム、ペラゴニウム是等もそろ／＼露地で挿木が出来ますが是は他の草花類の挿木と

趣きを異にし、三四節毎に切りましたならば、この切口を半日位蔭干にしまして然る後、苗床なり砂を盛つた鉢なりに挿すのであります。挿木して後もあまり過濕にならないやうに注意しなければなりません。

### 移植及定植

前月に播種しました草花類や蔬菜類は本葉が四五枚出しましたならば夫々移植又は定植しなければなりません。しかし二十日大根やビートの如きは移植しないで何回にも分けてその都度小さい貧弱なものを間引するのでありまして最後の間隔を七、八厘位にする程度でよいのでありまして、その間引の後に油粕の腐汁を施します。かくして居りますうちに二十日大根にありましては播種後一ヶ月もすれば收穫するに適した大きさになります。あまり長くおきます時は中に條が出来て却つて味が悪くなります。その後地にはトマト、ツル

ナ、フダンサウ等いづれでも定植してよろしく都合に依つては又二十日大根を播種してもよいのであります。かくして定植したものには活着後一週一度位の割合に施肥致します。

その他前月に引續き秋播ものの鉢をゆるめるとか或は花壇に定植するなどなか／＼多事でありま

### その他の管理

いつもながら旺盛なのは雑草であります。絶えず除草を怠らないやうにとらなければなりません。同時に蚜蟲を始め毛蟲類などの害蟲も充分に藥劑を散布して驅除につとめます。

草苺には既に敷いてもありませうが、花の下に敷藁をして實の汚れるのを防ぎます。同時に注意しなければならぬ事はこの敷藁の爲にカタツムリが潜在し折角の熟した實が半ば食されてゐる様な事も應々あるのであります。(以下六八頁下段に續く)

# お話の論理

長尾 豊

論がさう成らないとしても、少し突き詰めて聞くと、どうもさういふ意向らしく思はれて来る。

幼児はお話を喜び、子供は聞くことを好むといふことは、それがどんなお話であつても幼児に喜ばれ、たゞの出たらめを聞かせても、子供が聞くことを好むといふ意味にはならないと思ふ。勿論これはお話といふものを調べ、お話と小さい聞手の關係を考へて見た者のいふことで、學者や教育家に従へばまんざらさうでもないらしく、子供は聞くことを好むからどんな出たらめでも聞き、幼児はお話を喜ぶものだから、それがどんなお話であつても喜んで聞くといふ結論になるらしい。結

論がさう成らないとしても、少し突き詰めて聞くと、どうもさういふ意向らしく思はれて来る。假に今までの心理學の教へるところがさうであつたとしても、お話の心理としてこれから考へられる問題は、子供が喜ぶからどんな辻褃の合はない、タワイない出たらめを聞かせても好いなどいふ淺薄なことであつてはならないと思ふ。又假にお話の心理がさういふものであるとしても、お話の教育としてこれから考へられる問題は、もつと違つたことが取扱はれなければならぬと思ふ。

學者や教育家の多くが、なぜさういふ意見に傾



くかと言へば、これは一面に無理のないことで、お話を文學として、藝術として考へないからである。教育の一手段であるお話も、幼児の生活と密接の關係ある幼児の文學としてはじめて活用されるのである。幼児の文學でないお話を持つて來ても、おそらく、幼児の喜ぶものとは成らないのであらうし、又もしさういふ似て非なるものを持つて來て、聞手を喜ばせることが出來たとしても、それは明らかに間違つてゐるのだらうと思はれる。

## 二

今日、文學と言へばたゞちに文壇の文學といふ意味に解されやすいが、お話文學や兒童の文學といふ場合には、むしろもつと廣い意味に解して、いはゆる藝術的な創作童話、近代的な個人的作品とのみ限るべきではない。ひろい意味での民族文學などのやうに、兒童文學と稱したいが、されば

と言つていはゆるデアナリズムの、悪い意味でいふ民衆文學などのやうに、よくも悪くも世界的流行で押片附けてしまふやうな風には扱ひたくないと思ふ。むかしお話文學として大人と子供を喜ばせたお話が、一部分兒童のためのものと成つて異常な發達を遂げたのは、お話が文學として子供の生活に當嵌る構造をもつてゐたことが、その原因のひとつであらうと思ふ。するとさういふ意味で文學でないものはお話でないとも言へる。

ところでさういふ子供の喜ぶお話文學といふものにくらべて見れば、今日の藝術童話、創作童話は、餘りに大人の文學であり過ぎる。個人の創作慾を満足させるだけの創作で、「話」といふやうな形式を無視した、さういふ意味でいふ文學でないものでさへある。お話を文學として、藝術として考へるといふことは、この藝術童話、創作童話をそのまま受け入れる意味ではない。むしろそれと

は別にお話文學といふものを探し出して、それを  
児童のためのものにするのである。むかしく  
のタワイないお話、或人に言はせれば育兒部屋の  
隅にころがつてゐるがらくたが文學だと言へば、  
承諾しない人も少なくないからう。西洋の文學者と  
言はれる人の中にも、これを承認しない向きもあ  
る。

ところが西洋の教育家やお話の研究家は、早く  
からこの民族童話 美と力とを認めて、教育的に  
考へて世界的に有名な創作童話の上に置かうとす  
る。つまり児童のためのものといふところに立脚  
して考へるのである。けれども假にさういふ人達  
からの援助を仰がないとしても、お話は立派に文  
學であり、その構造から表現一切が文學として考  
へられるもの、言換へれば文學として考へられ  
なければ分らないものだと思はれる。

### 三

最も見易い例はお話のもつすぐれた構造のこと  
である。どのお話を取つて調べて見ても、育兒部  
屋の隅にころがつてゐるからした「それ自身に寶  
玉のやうな詩がある。そしていはゆる藝術童話、  
創作童話に最も缺けてゐるのは、このすぐれた構  
造お話の構成力である。世界最大の創作童話家  
であるアンデセンをして、「お話を拵へるのはむづか  
しい」とその作品の中で言はせたほど、お話をつ  
くのはむづかしいものである。容易に童話を創作  
し得たといふやうなことを聞けば、誰しも其所に  
出來上つたものが、創作でもなければ童話でもな  
いことに心づく。どんな目新しいと見える話の  
筋でも、大抵は何所にある形、あつた形、そしてこ  
れからもなほしばらく繰返される形なのである。  
いはゆる創作童話、藝術童話にこの筋を缺き、構造

を全く持たないといふことは、一面から見ればま事に至當な、賢明なやり方であるとも思はれる。

一見タワイない、辻褃の合はぬ出たらめと思はれるお話にも、仔細にたづねれば、確りした構造が隠れてゐる。お話の面白いのはそのためである。

構造をはじめとして、もしお話に論理といふものがなければ、話手の御都合主義によつて勝手法界に話されるものであつたら、お話は只ばかしくしただけで、決しい面白いものではなく、又そのストオリイ・プロットの構成から聞手の構成想像を刺戟するといふやうなことは出来なくなる。話されるものが『お話』でないといふことは、やがて教育的に考へても意味の稀薄なことになるらう。

お話は「有り得べからざることを語るものではあるが、たゞの大げなし、嘘げなしのみが喜ばれるのではない。やはり聞手の経験や想像にうつたへて、そこに面白いお話が語り出されるのであ

る。お話とは何か。この疑問に答へるのはむづかしいが、併し、たとへ一篇のお話でも仔細に検討すれば、その答に該當するなんらかの指示は惜しまないものであらう。

(六四頁よりつゞく)

球根類にありましては花の終つたものは結實させないで、なるべく花軸を摘みとり、チューリップなどの晩生種で丈の高いものには、風に折られぬやう支柱を立てる事、花後に一回施肥することなどその主なる仕事であります。

又これまでフレーム内におさまして觀賞して居りましたシネリヤ、マーガレットなどは、もう花壇に下して花壇を賑はせるやうに致します。

目立つ程のはでやかな花ではありませんが、同じくフレーム内に保護してあります。ヘリオトロップも花壇の一部分に植込みます時は馥郁たる芳香を放ちます。

# 雜 錄

3 講演

東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三氏

4 遊戲の實演發表

5 岡山市内幼稚園の實際保育

參觀

## ○中國四國九州地方

### 幼兒教育研究大會

左記の通り開催される。

一、期 日 昭和六年五月二十三日、二十四

日 二日間

一、會 場 岡山市深砥尋常高等小學校講堂

一、會 費 金壹圓

一、會員資格 幼稚園及び託兒所保母並に保育

事業關係者

一、行 事 1 議 事

保育聯盟設置に關する件

其他協議（出席會員提出題）

2 研究發表

數種（出席會員の發表）

## ○女人童話會生る

五月六日、東京市麴町區の中山文化研究所に發會式をあげた。その會則は

第一條 本會を女人童話會と稱す

第二條 本會は童話に於ける女人の使命を果す

るものを目的とす

第三條 本會事務所を東京市神田區一ツ橋通日

本童話協會に置く

第四條 本會々員をもつて正會員、特別會員の

二とす、特別會員は日本童話協會に屬するも

のとす

第五條 會費は一個年金五十錢とす、特別會員は別に日本童話協會々費（月額四十錢）を納むるものとす  
の催しを各所にあげ、大いに乳幼児愛護の主旨を擴

第六條 本會の會務は幹事之に當る

第七條 幹事は特別會員中より互選す

第八條 幹事の任期は一個年とす

第九條 本會は毎年一回總會を開き、毎月一回

口演例會を、隨時創作例會を開く

第十條 本會の報告は毎月『童話研究』誌上に

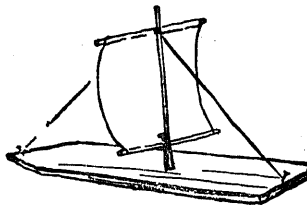
發表する外隨時適宜の方法を以て報告す

尙、機關雜誌「童話研究」は七月號より創刊

される。

### ○第五回乳幼児愛護週間

東京では五月一日より十二日に至る九日間、母の會・育兒衛生の會・乳幼兒健康審査會・乳幼兒愛護講演會・幼兒教育先覺者を語る會・音樂行進等種々



定規文注 告 眞

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
- 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
- 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に
- 本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵便代用の場合には總て一割増）
- 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 一、送金の節には第何卷第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

定價

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年分拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

昭和六年五月十二日印刷納本  
昭和六年五月十五日發行

幼兒の教育 第三十一卷第五號

不許複製 載轉

編輯兼發行所 倉橋惣三  
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
印刷者 須藤紋一  
印刷所 京華社印刷所  
東京市麹町區飯田町二丁目五十番地

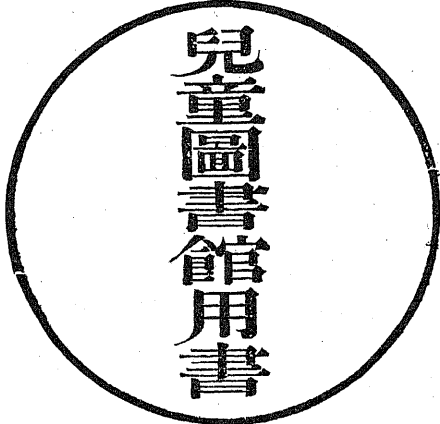
發行所 日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
振替口座東京一七二六六番

廣告

時等面一頁 金參拾圓 二等面一頁 金貳拾圓  
一等面一頁 金貳拾五圓 一頁以下御斷  
神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

成城小學校訓導  
 奧野庄太郎先生著



東西童話新選

東西幼年童話新選

折角子供の爲にかゝれたグリムやアンデルセンの童話等も其翻譯や翻案が難詰な爲結局大人の讀物となる事は誠に遺憾です童話は飽まで子供の知能、子供の情緒、子供の徳性を培ふ源泉たる筈です。本童話新選は徹頭徹尾、子供の爲に用意された讀物で、極く平易な文章と用字で、特に子供の讀物として適切な活字と組方を研究し、たとひ其一字一句にも子供を對象としての親切さが満ち溢れてゐます。小館は曩に世界著名の童話を紹介すべく學習室文庫を發刊し全國學校から多大の賞讃を得ましたが、本童話新選は右文庫中最も兒童に親炙せるもの數十篇宛を撰び、優雅な裝幀堅牢な美本として新に提供します。何卒各小學校、兒童圖書館並に一般家庭の御必備を希ひます。

大 地 人 文  
 の の の の  
 卷 卷 卷 卷  
 尋 常 四 年 程 度

梅 櫻 菊 楓  
 の の の の  
 卷 卷 卷 卷  
 尋 常 一 年 程 度

各壹冊の  
 定價と體裁  
 各卷 菊判全一冊宛  
 各卷 總クロス洋綴  
 各卷 紙數五百頁宛  
 各卷 插畫四十宛  
 各卷 彩色畫四葉  
 各卷 定價二圓宛  
 各卷 送料廿七錢宛

東京市牛込區  
 中野文館書店  
 番七二四八三東京發振

帝國美術院會員  
東京美術學校教授

岡田三郎助先生・丹羽禮介先生著

五版  
學校  
家庭

應用圖案畫集

菊判全一冊  
石版十度刷  
作圖千有餘  
價參圓八拾錢  
送料拾八錢

正則に圖案  
の作法を體  
得し題材と  
した作圖數  
百應用自在

先づ平面、立體、連續、對比、明暗、調和、象徴、色彩、以下十數項目を設けて正式に圖案作法の大意を説き、實例として題材を人物、樹花、鳥獸、蟲魚、器物、他凡百の自然界に取り構圖作法としては古代埃及、亞刺比亞、波斯、サラセンよりルネッサンス式ルイ式より近代のセセッション、構成派等竝純、本式迄多種多様に互れるを以て、隨つて其應用の範圍も頗る廣汎にてポスター、表紙、裝釘、染物、編物等行く所として可ならざるなし、本書一本に據りて克く圖案の作意を會得し、且つ製作家たり得、教育家竝一般興味家に絶好の參考書と信ず、(本書は曩に學校家庭教育圖案畫集と其描方として好評を博せしが其内容はより以上廣汎なるを以て題目を改めて薦む)

帝國美術院會員  
東京美術學校教授  
岡田三郎助  
丹羽禮介  
共著

新刊 三版 六版 新刊

<p>學校 家庭 萬有圖畫全集</p> <p>描き方</p> <p>菊判全一冊洋裝一本の線より順序を経て實際に於て説明し 定價四圓八十錢學校各學年の教科に互り實物教材として其應 送料二十七錢用は實に自由自由です。</p>	<p>學校 家庭 クレヨン畫集</p> <p>描き方</p> <p>菊判全一冊洋裝一本の線より順序を経て實際に於て説明し 定價三圓八十錢と彩色の過程を懇切丁寧に家庭の必備を乞ふ 送料十八錢用は實に自由自由です。</p>	<p>學校 家庭 應用略畫集</p> <p>描き方</p> <p>菊判全一冊洋裝一本の線より順序を経て實際に於て説明し 定價三圓八十錢と彩色の過程を懇切丁寧に家庭の必備を乞ふ 送料十八錢用は實に自由自由です。</p>	<p>學校 家庭 圖畫描き方</p> <p>基本</p> <p>菊判全一冊洋裝一本の線より順序を経て實際に於て説明し 定價二圓五十錢に示す等、用意周到、懇切丁寧に教 送料十八錢略畫集の寶庫であり、指導書であります。</p>
--	---	--	---

發行所 東京市牛込區 中野文館書店 電話 振替 東京三三三 八三三 四三三 二二五



# 全商品の値下げを致しました

一般原料の下落、工賃の値下、産業の合理化、多量生産等により、原價が低廉になつた上に、今回は

需用者へ直接販賣をなし、卸賣を全廢

以て取次者の利益をも直接需用者各位に差上ることに致しました。此の故に

絶対の廉價を御信用願ひます。

若し、同一商品にて他店より高價のものがありましたら、それ以下に値引いたします。御申越し下さいませ。

従來、幼稚園よりの御依頼にて、地方商人より御注文が有りますと、多少割引を致して居りましたが、今後は絶対に割引致しません。

御園の御注文は直接當社へお申掛け下さいませ。

キンダーブックの定價五十錢を三十五錢に値下げした事は、此の主旨實施のトップを切つたものです。

保育品の御下命は左記へ。

東京・神田・一ツ橋通り教育會館内

株式會社 **フレールベル館**

電話(御注文用)九段(33)三八二七番  
振替口座東京一九六四〇番

## 値下げした上に

荷造費送料本社負擔

▽小包にて送られる品物は荷造費送料とも全部當社で負擔いたします。

▽鐵道便による大きな品物は、荷造料當社負擔、鐵道運賃のみ需用者御負擔にお願いいたします。(従來は荷造料も費費を頂戴しておりました。)



昭和四年五月十五日第三種郵便物認可  
(毎月一回十五日發行)

昭和六年五月十二日印刷納本  
昭和六年五月十五日發行

定價三十五錢